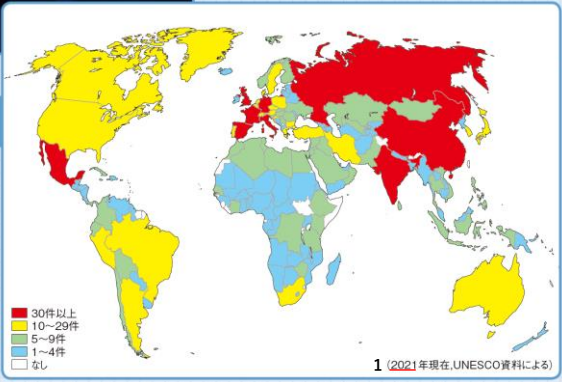
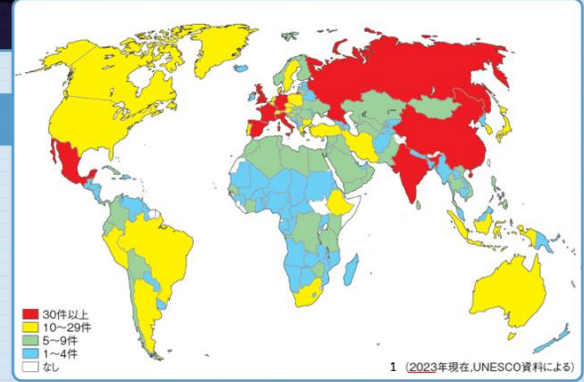
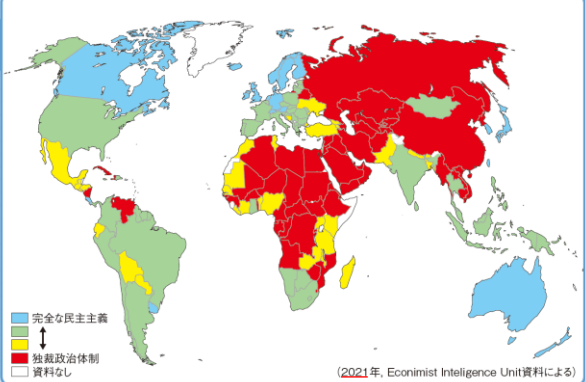
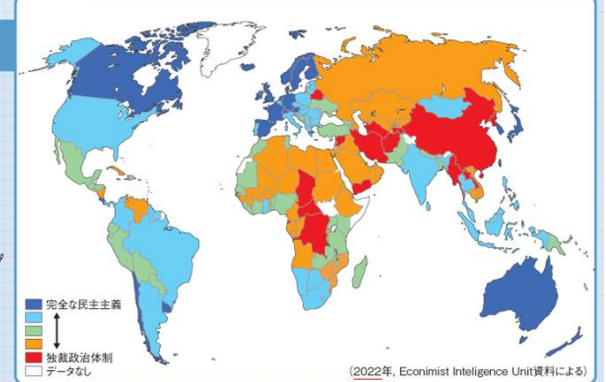
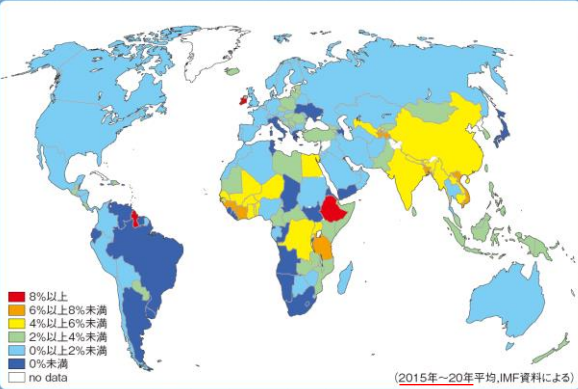
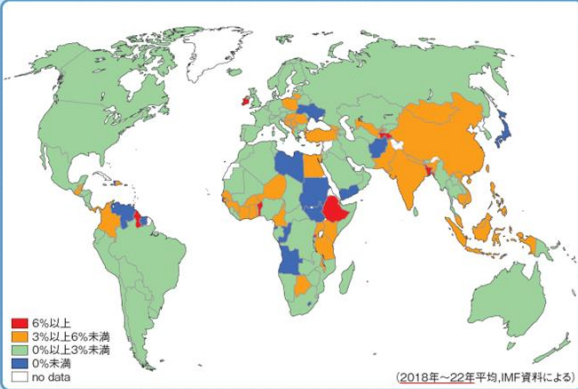
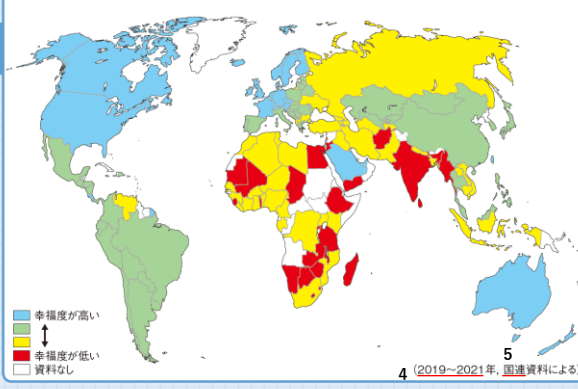
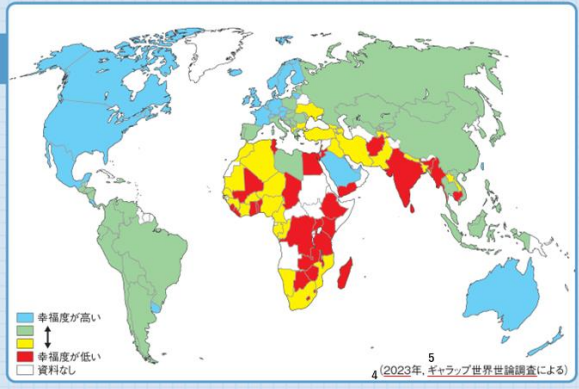
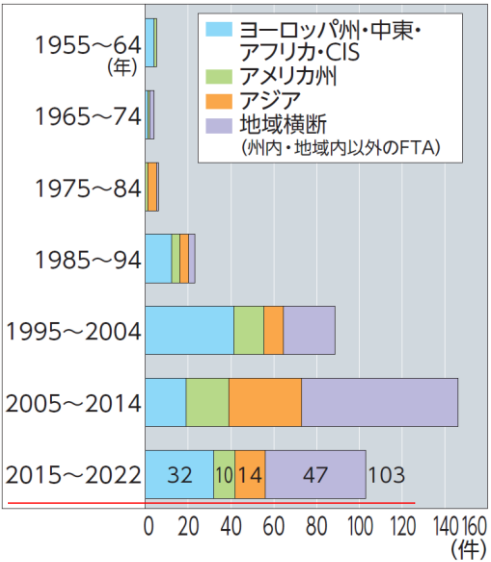
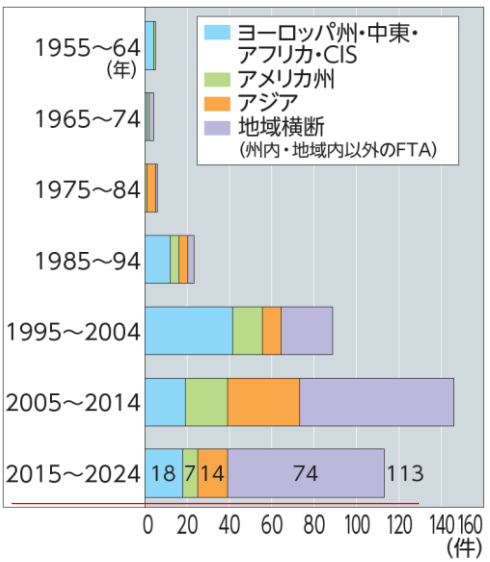


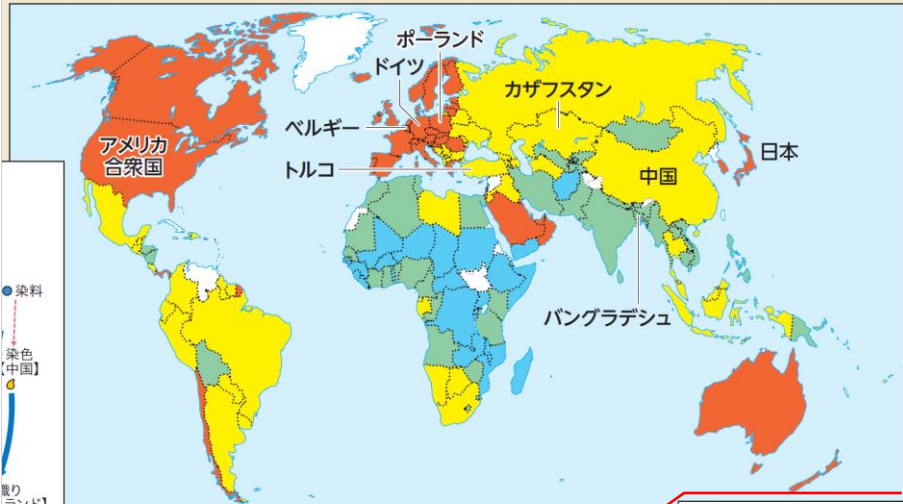
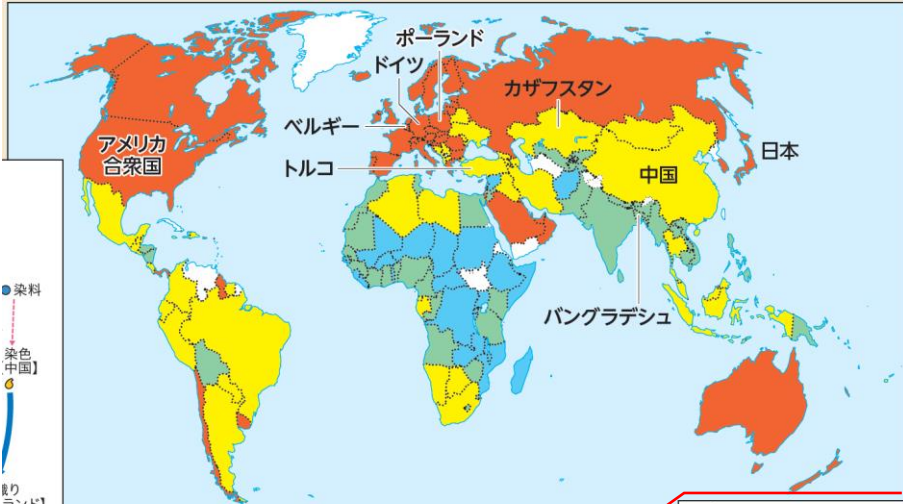
番号	訂正箇所		原 文	訂 正 文	訂 正 理 由
	ページ	行			
1	巻頭①	中図	世界遺産登録数 世界遺産は人類が共有する「顕著な普遍的価値」を有するものとして、世界167か国⁹⁸、1,154件が登録されている¹(2021年)。 最多登録数をほこる国はイタリア(581件)。日本は28件。  1 (2021年現在, UNESCO資料による)	世界遺産登録数 世界遺産は人類が共有する「顕著な普遍的価値」を有するものとして、世界168の国・地域で、1,199件が登録されている¹(2023年)。 最多登録数をほこる国はイタリア(601件)。日本は25件。  1 (2023年現在, UNESCO資料による)	
98					
2	巻頭②	上図	民主主義の達成度 「政府の機能」や「市民の自由度」, 「政治への参加」といった指標に基づいて算出されている。独裁的な政治体制がとられている国も多い。 最も達成度の高い国はノルウェー。日本は167か国・地域中17位。  1 (2021年, Economist Intelligence Unit資料による)	民主主義の達成度 「政府の機能」や「市民の自由度」, 「政治への参加」といった指標に基づいて算出されている。独裁的な政治体制がとられている国も多い。 最も達成度の高い国はノルウェー。日本は168か国・地域中16位。  1 (2022年, Economist Intelligence Unit資料による)	

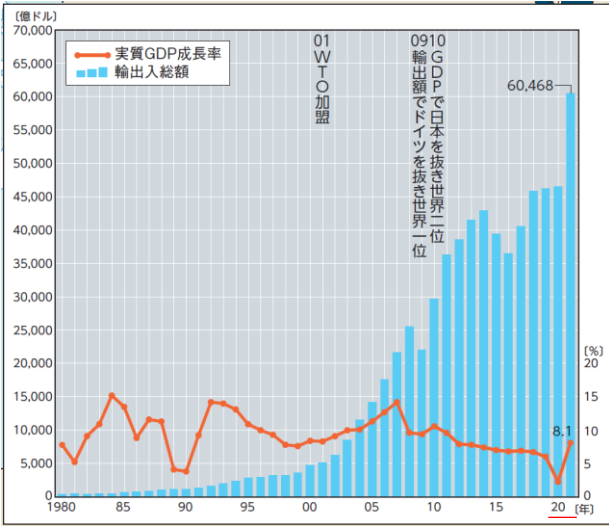
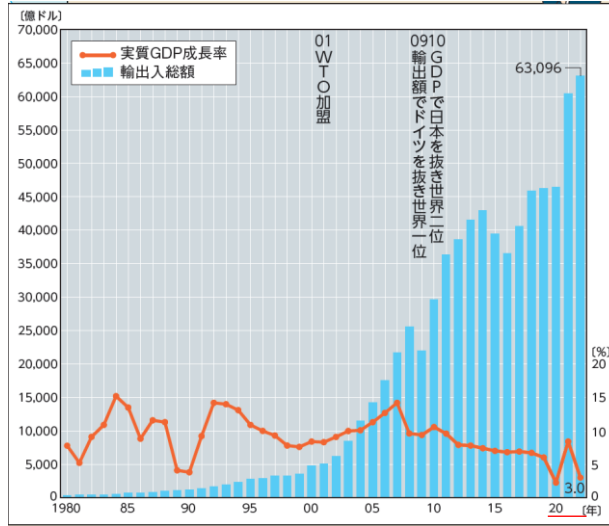
番号	訂正箇所		原文	訂正文	訂正理由
	ページ	行			
3	巻頭②	中図	 経済成長率 アフリカ諸国や東南アジア諸国が先進国を上回る成長を続けており、今後さらに存在感を増していくと予想される。 この期間の平均成長率が最も高かった国・地域はガイアナ共和国 (10.25%)。日本は <u>-0.03%</u>。 (2015年～20年平均, IMF資料による)	 経済成長率 アフリカ諸国や東南アジア諸国が先進国を上回る成長を続けており、今後さらに存在感を増していくと予想される。 この期間の平均成長率が最も高かった国・地域はガイアナ共和国 (27.1%)。日本は <u>-0.08%</u>。 (2018年～22年平均, IMF資料による)	
4	巻頭②	下図			
5					
			幸福度指数 経済的発展の指標のほか、人生の選択の自由度や健康寿命なども加算されているため、経済面だけでは測れない豊かさを示すものとして注目される。 最も幸福度の高かった国はフィンランド。日本は <u>146</u> か国・地域中 <u>54</u> 位。  4 (2019～2021年, 国連資料による)	幸福度指数 経済的発展の指標のほか、人生の選択の自由度や健康寿命なども加算されているため、経済面だけでは測れない豊かさを示すものとして注目される。 最も幸福度の高かった国はフィンランド。日本は <u>144</u> か国・地域中 <u>51</u> 位。  4 (2023年, ギャラップ世界世論調査による)	

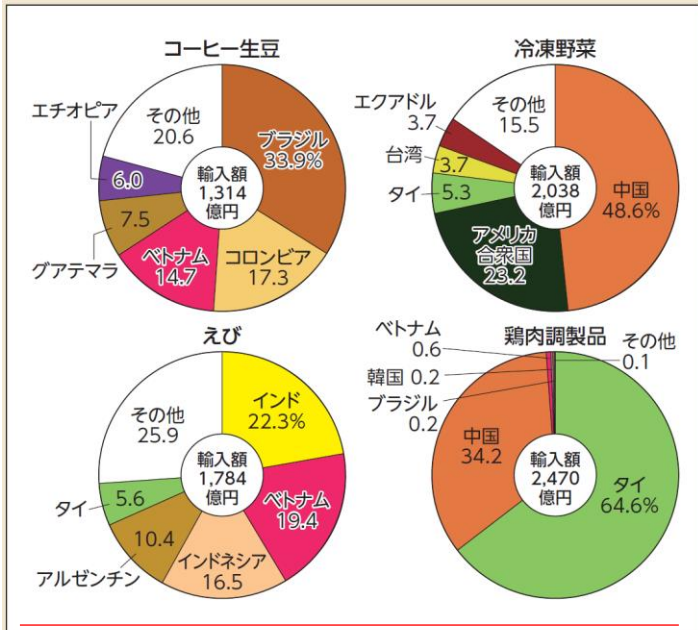
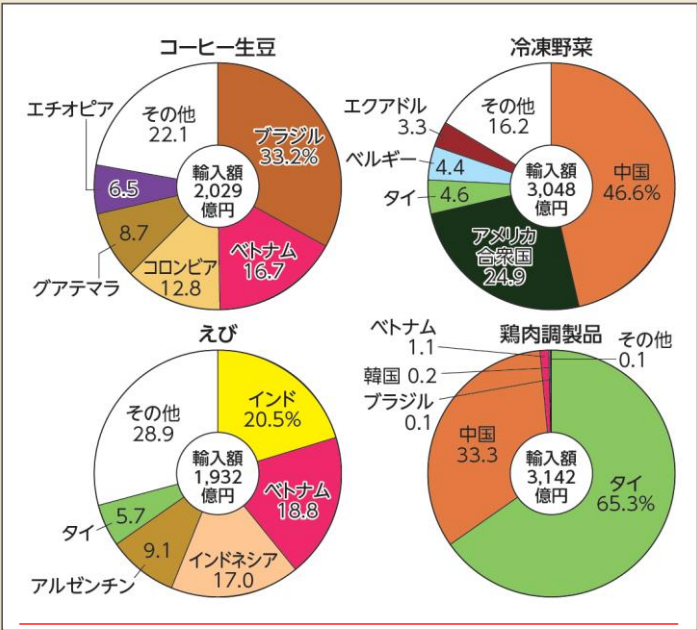
			図書の記号・番号	地総702
番号	訂正箇所		訂正文	訂正理由
	ページ	行		
6	14	図1 解説	1主権の及ぶ領域 1国の主権が及ぶ領域は、領土・領海・領空からなる。<u>国連海洋法条約（1982年採択、94年発効）では、領海12海里、排他的経済水域200海里、深海底を「人類の共同の財産」としている（日本は1996年に批准）。</u>ただし、排他的経済水域や大陸棚が重なりあう国家間で境界画定をめぐる対立が生じることがある。また、接続水域では、沿岸国が通関や出入国管理などに関する法令違反の防止・処罰をする権利が認められている。	
7	18	注②	②国際連合（国連） <u>2019年現在</u>、193か国が加盟している。 本部はアメリカ合衆国のニューヨークに置かれている。	
8	19	図3 解説	3世界の結び付き <u>2023年10月現在。</u>	
			1主権の及ぶ領域 1国の主権が及ぶ領域は、領土・領海・領空からなる。<u>国連海洋法条約は、領海を12海里、排他的経済水域を200海里、深海底を人類の共同の財産とそれぞれ規定している（日本は1996年に批准）。</u>ただし、排他的経済水域や大陸棚が重なりあう国家間で境界画定をめぐる対立が生じることがある。また、接続水域では、沿岸国が通関や出入国管理などに関する法令違反の防止・処罰をする権利が認められている。 ②国際連合（国連） <u>2024年10月現在</u>、193か国が加盟している。 本部はアメリカ合衆国のニューヨークに置かれている。 3世界の結び付き <u>2024年10月現在。</u>	

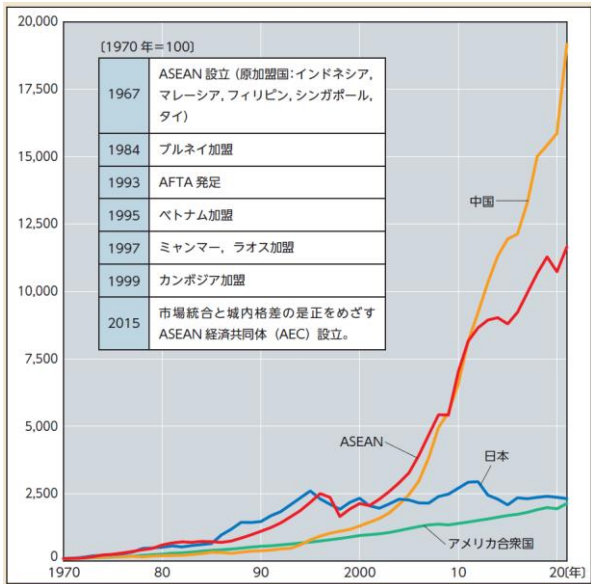
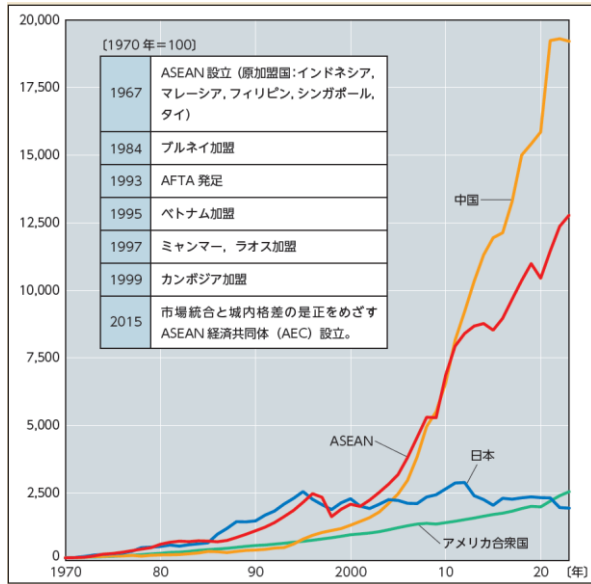
			図書の記号・番号		地総702
番号	訂正箇所		原	文	訂正理由
	ページ	行			
9	19	図4	 4世界のF T A発効件数の推移 2022年6月現在。ジェトロ資料などによる。	 4世界のF T A発効件数の推移 2024年1月現在。ジェトロ資料などによる。	

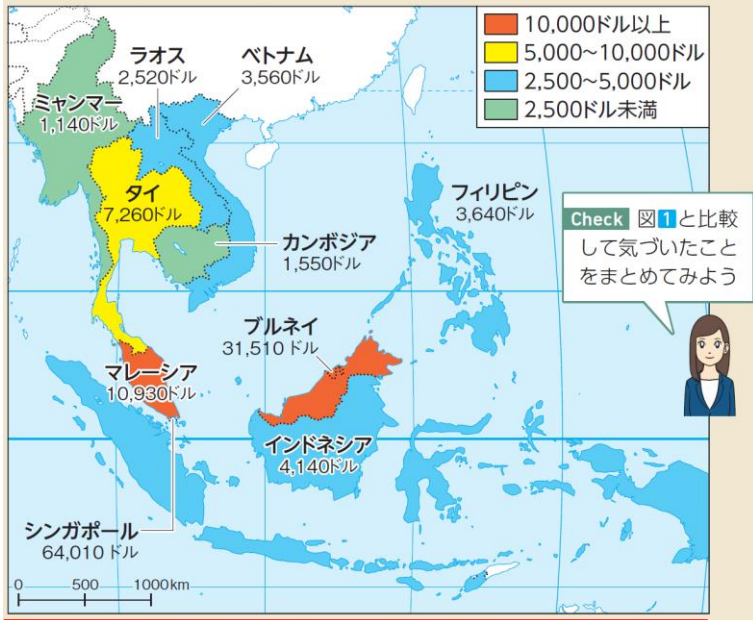
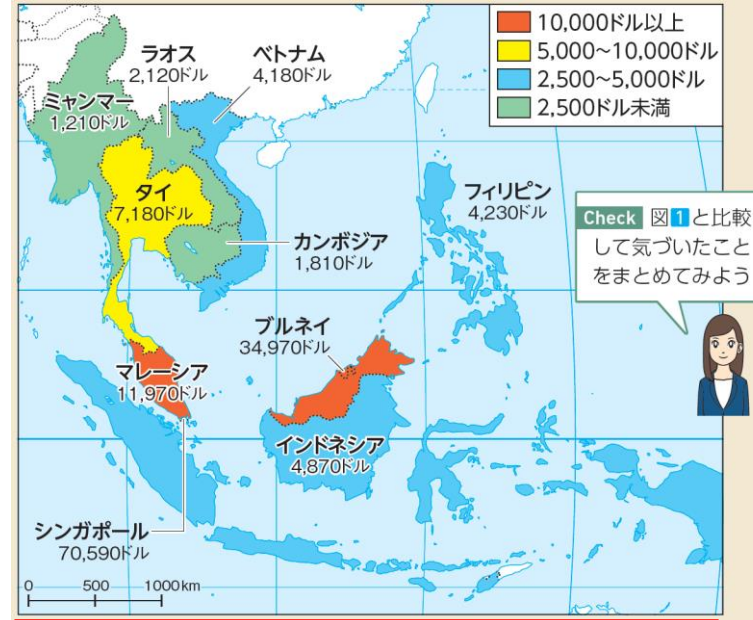
番号	訂正箇所		原 文	訂 正 文	訂 正 理 由
	ページ	行			
10	20	図2			
11					
12		生徒 発言			
13	24	図3			

			図書の記号・番号		地総702					
番号	訂正箇所		原	文	訂	正	文	訂	正	理由
	ページ	行								
14	43	図3								
			 ●染料 ●染色【中国】 ●残りランド】 品の仕様 バー 3 1人あたり GNI 2021 年。世界銀行資料による。 2 国際分業 (ジーンズメーカーの例) - 高所得国 (12,696ドル以上) - 上位中所得国 (4,096～12,695ドル) - 下位中所得国 (1,046～4,095ドル) - 低所得国 (1,045ドル以下) - データなし				 ●染料 ●染色【中国】 ●残りランド】 品の仕様 バー 3 1人あたり GNI 2023 年。世界銀行資料による。 2 国際分業 (ジーンズメーカーの例) - 高所得国 (14,006ドル以上) - 上位中所得国 (4,516～14,005ドル) - 下位中所得国 (1,146～4,515ドル) - 低所得国 (1,145ドル以下) - データなし			

番号	訂正箇所		原 文	訂 正 文	訂 正 理 由
	ページ	行			
15	52	図2			
16	61	19	農業が生業の中心となっていたが、現在は、天然ゴムやアブラヤシなどの商品作物を導入したプランテーション農業が見られる。多島海の海域世界では、真珠、ナマコ、ベッコウなどの海産物が特産品として中国と交易され、それらは現在でも重要な収入源となっている。	農業が生業の中心となっていたが、現在は、天然ゴムやアブラヤシなどの商品作物を導入したプランテーション農業が見られる。多島海の海域世界では、真珠、ナマコ<u>など</u>の海産物が特産品として中国と交易され、それらは現在でも重要な収入源となっている。	

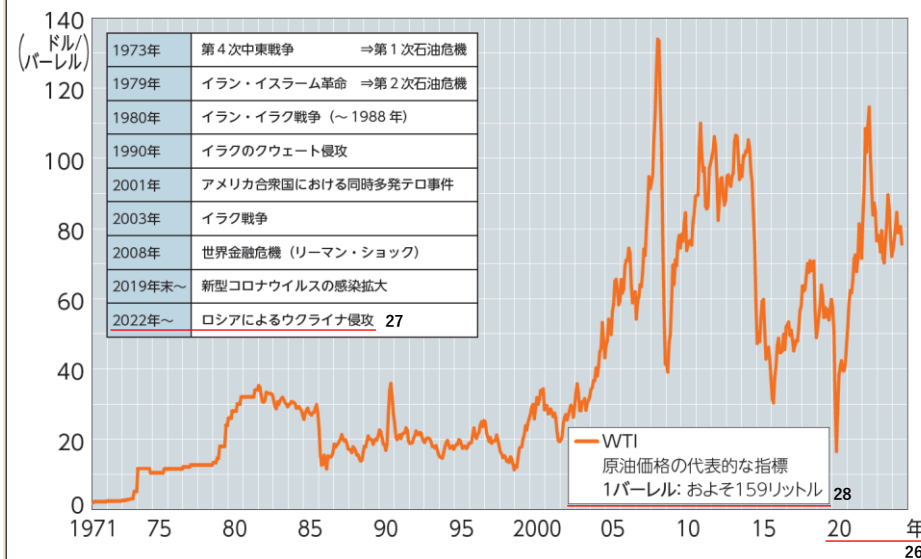
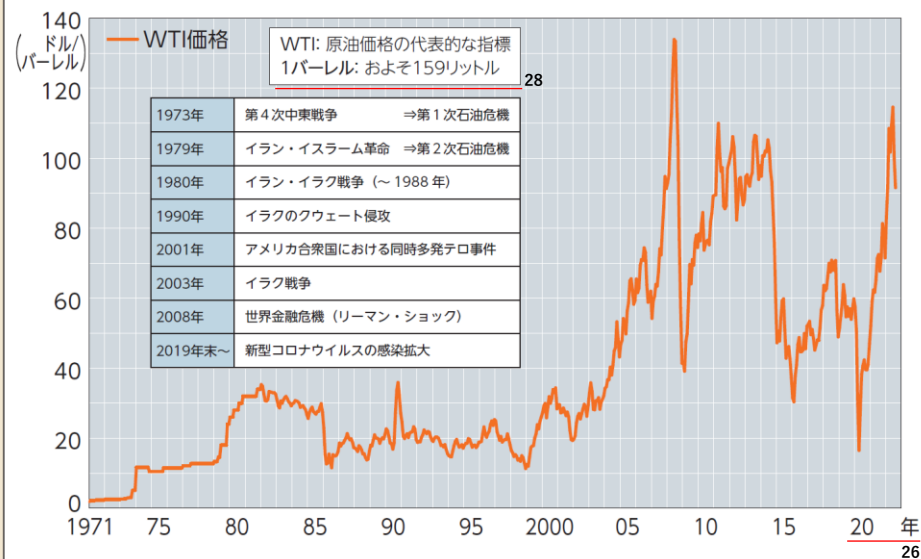
番号	訂正箇所		原 文	訂 正 文	訂 正 理 由
	ページ	行			
17	63	図3	 3 日本の主な輸入品目における国・地域別の割合 2021 年。農林水産省資料による。	 3 日本の主な輸入品目における国・地域別の割合 2023 年。農林水産省資料による。	

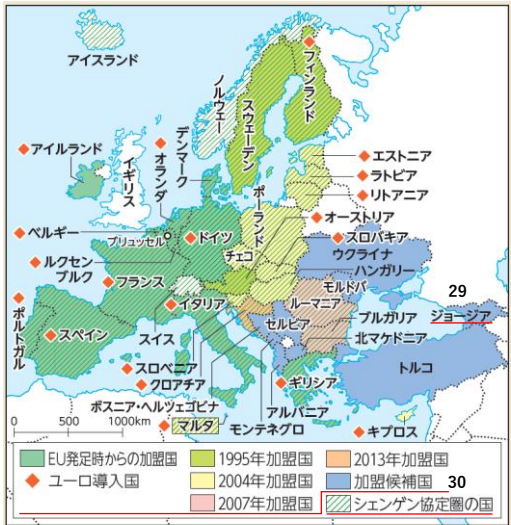
番号	訂正箇所		原 文	訂 正 文	訂 正 理 由
	ページ	行			
18	67	図3			

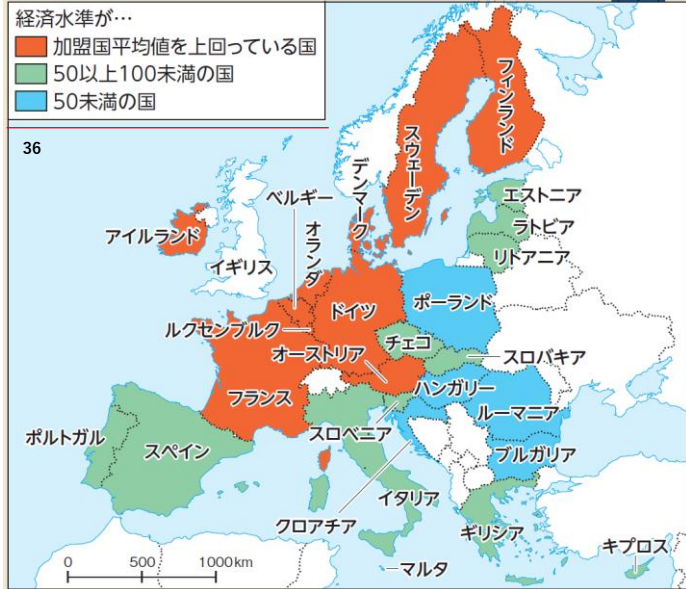
番号	訂正箇所		原 文	訂 正 文	訂 正 理 由
	ページ	行			
19	67	図4	 4 ASEAN 諸国における1人あたりGNI 2021年。世界銀行資料による。	 4 ASEAN 諸国における1人あたりGNI 2023年。世界銀行資料による。	

			図書の記号・番号	地総702							
番号	訂正箇所		原	文	訂	正	文	訂	正	理	由
	ページ	行									
20	76	図2	※鶏肉のみ右軸 21 (万吨) 21 (万吨) 1,800 1,600 1,400 1,200 1,000 800 600 400 200 0 米 牛乳 小麦 鶏肉 1961 70 80 90 2000 10 20 (年) 20			※鶏肉のみ右軸 21 (百万トン) 21 (百万トン) 220 200 180 160 140 120 100 80 60 40 20 0 米 牛乳 小麦 鶏肉 1961 70 80 90 2000 10 20 (年) 20					
21											
22	78	図1	1 1日2.15ドル未満で生活する人々 2019年。世界銀行資料による。 東アジア・太平洋 2,586万人 [4.0%] その他の地域 4,720万人 [7.3%] サハラ以南アフリカ 3億8,854万人 [60.2%] ラテンアメリカ・カリブ海域 2,780万人 [4.3%] 南アジア 1億5,604万人 [24.2%] 世界 6億4,544万人			1 1日2.15ドル未満で生活する人々 2023年。世界銀行資料による。 東アジア・太平洋 1,901万人 [2.7%] その他の地域 3,731万人 [5.3%] サハラ以南アフリカ 4億5,848万人 [65.0%] ラテンアメリカ・カリブ海域 2,221万人 [3.1%] 南アジア 1億6,816万人 [23.8%] 世界 7億517万人					

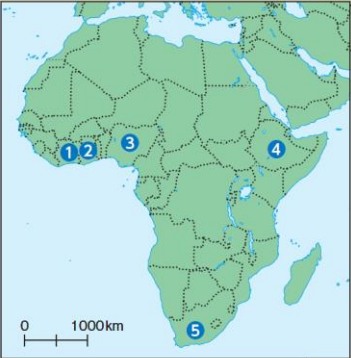
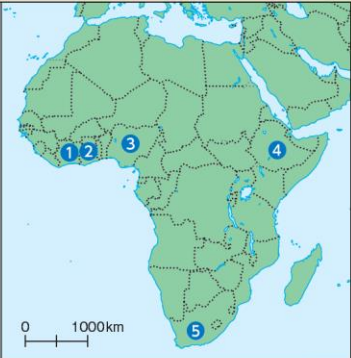
			図書の記号・番号	地総702
番号	訂正箇所		訂 正 文	訂 正 理 由
	ページ	行		
26	87	図4		
27				
28				



			図書の記号・番号	地総702
番号	訂正箇所		訂 正 文	訂 正 理 由
	ページ	行		
29 30 31 32	99	図4	 4 EU加盟国・ユーロ導入国 イギリスは2016年の国民投票で移民問題などへの反発からEU離脱を選択、2017年にEU側との離脱交渉を開始し、2020年の1月に離脱した。	
33	99	9	東ヨーロッパ諸国も加盟し、2023年1月現在、27か国体制となった。	
34	99	注①	①シェンゲン協定 2023年1月時点で、EU加盟23か国とスイス、アイスランド、ノルウェー、リヒテンシュタインのEFTA（ヨーロッパ自由貿易連合）加盟4か国の計27か国が協定を締結し、シェンゲン圏での域内国境管理を廃止している。EU加盟国でありシェンゲン圏に含まれていない国は、<u>アイルランド</u>、<u>ルーマニア</u>、<u>ブルガリア</u>、<u>キプロス</u>である。	
29 30 31 32	99	図4	 4 ユーロッパの統合と拡大 2024年4月時点。イギリスは2016年の国民投票で移民問題などへの反発からEU離脱を選択、2020年の1月に離脱した。	
33	99	9	東ヨーロッパ諸国も加盟し、27か国体制となった。	
34	99	注①	①シェンゲン協定 2024年4月時点で、EU加盟25か国とスイス、アイスランド、ノルウェー、リヒテンシュタインのEFTA（ヨーロッパ自由貿易連合）加盟4か国の計29か国が協定を締結し、シェンゲン圏での域内国境管理を廃止している。EU加盟国でありシェンゲン圏に含まれていない国は、<u>アイルランド</u>、<u>キプロス</u>である。	

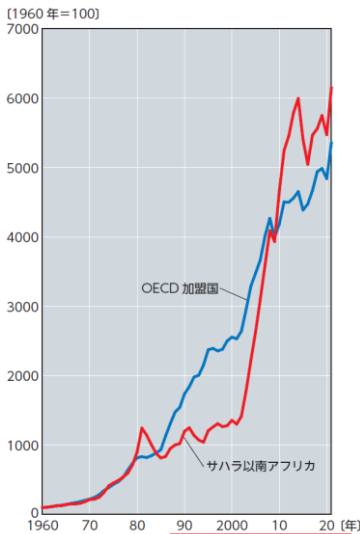
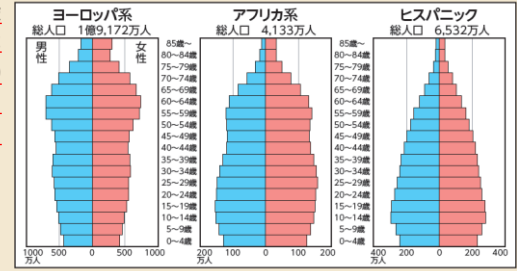
			図書の記号・番号		地総702																																																																						
番号	訂正箇所		原	文	訂正理由																																																																						
	ページ	行																																																																									
35	100	図1	経済水準が… 加盟国平均値を上回っている国 50以上100未満の国 50未満の国  35 1 EU加盟国における1人あたりGNI 35 2021年。加盟国平均値を100とした。 36 世界銀行資料による。																																																																								
36																																																																											
37	102	表2	<table><tr><th>2019年／％</th><th>小麦</th><th>いも類</th><th>果実類</th><th>乳牛乳・乳製品</th></tr><tr><td>スウェーデン</td><td>140</td><td>85</td><td>5</td><td>83</td></tr><tr><td>ドイツ</td><td>125</td><td>124</td><td>31</td><td>106</td></tr><tr><td>フランス</td><td>200</td><td>138</td><td>64</td><td>104</td></tr><tr><td>スペイン</td><td>54</td><td>65</td><td>139</td><td>89</td></tr><tr><td>イタリア</td><td>62</td><td>55</td><td>104</td><td>86</td></tr><tr><td>日本</td><td>16</td><td>73</td><td>38</td><td>59</td></tr></table> <table><tr><th>2021年／％</th><th>小麦</th><th>いも類</th><th>果実類</th><th>乳牛乳・乳製品</th></tr><tr><td>スウェーデン</td><td>119</td><td>73</td><td>4</td><td>75</td></tr><tr><td>ドイツ</td><td>118</td><td>134</td><td>22</td><td>96</td></tr><tr><td>フランス</td><td>189</td><td>129</td><td>50</td><td>97</td></tr><tr><td>スペイン</td><td>69</td><td>58</td><td>127</td><td>82</td></tr><tr><td>イタリア</td><td>66</td><td>45</td><td>99</td><td>77</td></tr><tr><td>日本</td><td>17</td><td>72</td><td>39</td><td>63</td></tr></table> 35 2023年。加盟国平均値を100とした。 36 EUROSTATによる。			2019年／％	小麦	いも類	果実類	乳牛乳・乳製品	スウェーデン	140	85	5	83	ドイツ	125	124	31	106	フランス	200	138	64	104	スペイン	54	65	139	89	イタリア	62	55	104	86	日本	16	73	38	59	2021年／％	小麦	いも類	果実類	乳牛乳・乳製品	スウェーデン	119	73	4	75	ドイツ	118	134	22	96	フランス	189	129	50	97	スペイン	69	58	127	82	イタリア	66	45	99	77	日本	17	72	39	63
2019年／％	小麦	いも類	果実類	乳牛乳・乳製品																																																																							
スウェーデン	140	85	5	83																																																																							
ドイツ	125	124	31	106																																																																							
フランス	200	138	64	104																																																																							
スペイン	54	65	139	89																																																																							
イタリア	62	55	104	86																																																																							
日本	16	73	38	59																																																																							
2021年／％	小麦	いも類	果実類	乳牛乳・乳製品																																																																							
スウェーデン	119	73	4	75																																																																							
ドイツ	118	134	22	96																																																																							
フランス	189	129	50	97																																																																							
スペイン	69	58	127	82																																																																							
イタリア	66	45	99	77																																																																							
日本	17	72	39	63																																																																							

			図書の記号・番号	地総702							
番号	訂正箇所		原	文	訂	正	文	訂	正	理由	
	ページ	行									
38	103	図3	豚肉 ナチュラルチーズ アルコール飲料 3 日本の主な輸入品目における国・地域別の割合 2021 年。農林水産省資料による。			豚肉 ナチュラルチーズ アルコール飲料 3 日本の主な輸入品目における国・地域別の割合 2023 年。農林水産省資料による。					

番号	訂正箇所		原文	訂正文	訂正理由
	ページ	行			
39	116	図1	 1 コートジボワール 輸出計:127.2億ドル 2 ガーナ 輸出計:167.7億ドル 3 ナイジェリア 輸出計:349.0億ドル 4 エチオピア 輸出計:25.3億ドル 5 南アフリカ共和国 輸出計:852.3億ドル	 1 コートジボワール 輸出計:164.3億ドル 2 ガーナ 輸出計:173.8億ドル 3 ナイジェリア 輸出計:634.2億ドル 4 エチオピア 輸出計:30.6億ドル 5 南アフリカ共和国 輸出計:1216.2億ドル	
			1 各国の輸出品目 2020 年（コートジボワールとガーナのみ 2019 年）。UN Comtrade などによる。	1 各国の輸出品目 2022 年（エチオピアのみ 2021 年）。UN Comtrade などによる。	

			図書の記号・番号		地総702
番号	訂正箇所		原	文	訂正理由
	ページ	行			
40	117	図3	ハイブリッド車・電気自動車 プラチナ 南アフリカ共和国 33.9% その他 60.2% ジンバブエ 5.9% クロム 南アフリカ共和国 35.7% その他 64.3% スマートフォン コバルト マダガスカル 0.6% その他 28.8% モロッコ 1.6% コンゴ民主共和国 69.0% ・プラチナ (排ガス浄化触媒) ・クロム (特殊鋼) ・コバルト (電池) 3レア金属の使いみちと主なアフリカの生産国 2020年。アメリカ地質調査所資料などによる。	ハイブリッド車・電気自動車 プラチナ 南アフリカ共和国 36.0% その他 56.9% ジンバブエ 7.0% クロム 南アフリカ共和国 45.6% その他 54.4% スマートフォン コバルト マダガスカル 1.8% その他 25.1% コンゴ民主共和国 73.1% ・プラチナ (排ガス浄化触媒) ・クロム (特殊鋼) ・コバルト (電池) 3レア金属の使いみちと主なアフリカの生産国 2022年。アメリカ地質調査所資料などによる。	

		図書の記号・番号		地総702							
番号	訂正箇所		原	文	訂	正	文	訂	正	理	由
	ページ	行									
41	118	図									
42		1~4									
1日2.15ドル未満で生活する人々の割合 世界8.4%(2019年) 41 41 2ジニ係数(所得格差) 41 2008 ~ 19年。数値が1に近づくほど不平等度が高くなる。世界銀行資料による。 42 41 識字率(15歳以上) 世界86.7%(2020年) 41 41 3識字率(15歳以上) 2010 ~ 20年。世界銀行資料による。 42 42 乳児死亡率(1000人あたり) 世界27.4人(2020年) 41 41 4乳児死亡率(1000人あたり) 2020年。世界銀行資料による。 41 42 Check 世界平均と比べて数値の高い国が多いのはどうしてかな？ 1日2.15ドル未満で生活する人々の割合 世界9.0%(2022年) 41 41 2ジニ係数(所得格差) 42 2022年。数値が1に近づくほど不平等度が高くなる。Our World in Dataによる。 42 41 識字率(15歳以上) 世界87.0%(2022年) 41 41 3識字率(15歳以上) 2015 ~ 22年。Our World in Dataによる。 42 42 乳児死亡率 2022年。Our World in Dataによる。 42 41 Check 世界平均と比べて数値の高い国が多いのはどうしてかな？											

番号	訂正箇所		原文	訂正文	訂正理由
	ページ	行			
43	118	図5			
44	126	図3	44 3 ヒスパニックとヨーロッパ系住民の年齢構成 2018年。30歳人口を100として算出している。アメリカ合衆国国勢調査局資料による。  44	44 3 アメリカ合衆国における主な人種・民族別の人口ピラミッド 2020年。アメリカ合衆国国勢調査局資料による。  45	
45			Check 今後流入する移民の影響を除くと、アメリカ合衆国の人種・民族構成はどのように変化するだろうか、図から読み取ってみよう  45	Check 今後流入する移民の影響を除くと、アメリカ合衆国の人種・民族構成はどのように変化するだろうか、図から読み取ってみよう  45	

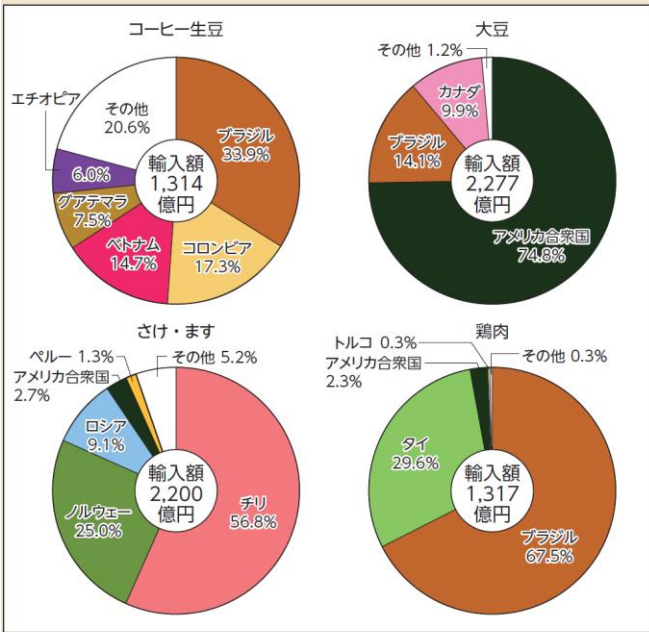
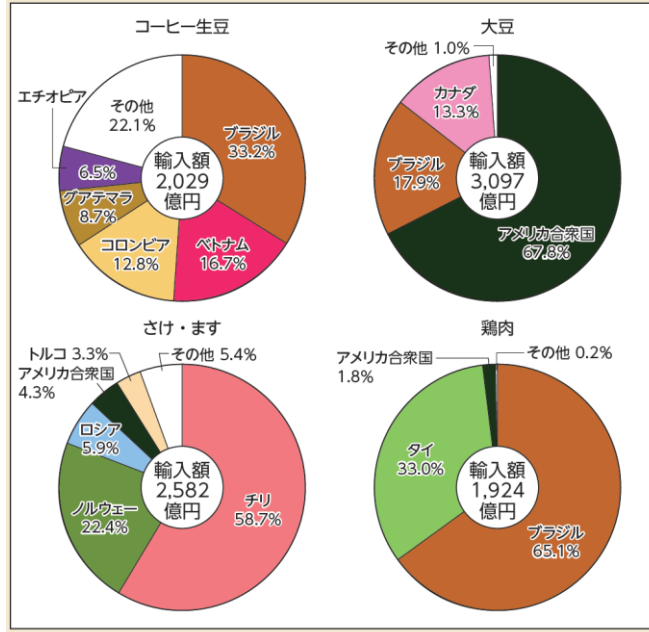
			図書の記号・番号	地総702																																											
番号	訂正箇所		原 文	訂 正 文	訂 正 理 由																																										
	ページ	行																																													
46	128	図2	<table><caption>2020年アメリカ合衆国における主要な農作物の生産と輸出の割合</caption><thead><tr><th>農作物</th><th>生産量が世界全体に占める割合 (%)</th><th>生産量が世界全体に占める割合 (上) と生産量が世界全体に占める輸出量 (下) の割合 (%)</th></tr></thead><tbody><tr><td>小麦</td><td>6.5%</td><td>52.6%</td></tr><tr><td>ロトシモ</td><td>31.0%</td><td>14.4%</td></tr><tr><td>大豆</td><td>31.8%</td><td>57.4%</td></tr><tr><td>牛肉</td><td>18.2%</td><td>1.0%</td></tr><tr><td>豚肉</td><td>11.7%</td><td>6.6%</td></tr><tr><td>鶏肉</td><td>17.1%</td><td>17.3%</td></tr></tbody></table> 2アメリカ合衆国における主要な農作物の生産量が世界全体に占める割合（上）と生産量が世界全体に占める輸出量（下）の割合 2020年。 FAO STAT による。	農作物	生産量が世界全体に占める割合 (%)	生産量が世界全体に占める割合 (上) と生産量が世界全体に占める輸出量 (下) の割合 (%)	小麦	6.5%	52.6%	ロトシモ	31.0%	14.4%	大豆	31.8%	57.4%	牛肉	18.2%	1.0%	豚肉	11.7%	6.6%	鶏肉	17.1%	17.3%	<table><caption>2022年アメリカ合衆国における主要な農作物の生産と輸出の割合</caption><thead><tr><th>農作物</th><th>生産量が世界全体に占める割合 (%)</th><th>生産量が世界全体に占める割合 (上) と生産量が世界全体に占める輸出量 (下) の割合 (%)</th></tr></thead><tbody><tr><td>小麦</td><td>5.6%</td><td>46.6%</td></tr><tr><td>ロトシモ</td><td>30.0%</td><td>16.8%</td></tr><tr><td>大豆</td><td>33.4%</td><td>49.3%</td></tr><tr><td>牛肉</td><td>18.6%</td><td>1.3%</td></tr><tr><td>豚肉</td><td>10.0%</td><td>5.7%</td></tr><tr><td>鶏肉</td><td>15.9%</td><td>19.1%</td></tr></tbody></table> 2アメリカ合衆国における主要な農作物の生産量が世界全体に占める割合（上）と生産量が世界全体に占める輸出量（下）の割合 2022年。 FAO STAT による。	農作物	生産量が世界全体に占める割合 (%)	生産量が世界全体に占める割合 (上) と生産量が世界全体に占める輸出量 (下) の割合 (%)	小麦	5.6%	46.6%	ロトシモ	30.0%	16.8%	大豆	33.4%	49.3%	牛肉	18.6%	1.3%	豚肉	10.0%	5.7%	鶏肉	15.9%	19.1%	
農作物	生産量が世界全体に占める割合 (%)	生産量が世界全体に占める割合 (上) と生産量が世界全体に占める輸出量 (下) の割合 (%)																																													
小麦	6.5%	52.6%																																													
ロトシモ	31.0%	14.4%																																													
大豆	31.8%	57.4%																																													
牛肉	18.2%	1.0%																																													
豚肉	11.7%	6.6%																																													
鶏肉	17.1%	17.3%																																													
農作物	生産量が世界全体に占める割合 (%)	生産量が世界全体に占める割合 (上) と生産量が世界全体に占める輸出量 (下) の割合 (%)																																													
小麦	5.6%	46.6%																																													
ロトシモ	30.0%	16.8%																																													
大豆	33.4%	49.3%																																													
牛肉	18.6%	1.3%																																													
豚肉	10.0%	5.7%																																													
鶏肉	15.9%	19.1%																																													

番号	訂正箇所		原文	訂正文	訂正理由
	ページ	行			
47	129	図3	小麦 フランス 0.2% その他 0.01% オーストラリア 19.2% カナダ 35.5% 輸入額 1,958 億円 アメリカ合衆国 45.1% 大豆 カナダ 9.9% その他 1.2% ブラジル 14.1% 輸入額 2,277 億円 アメリカ合衆国 74.8% トウモロコシ 南アフリカ共和国 4.7% フランス 0.2% アルゼンチン 8.0% その他 0.3% ブラジル 14.2% 輸入額 5,201 億円 アメリカ合衆国 72.7% 牛肉(くず肉含む) ニュージーランド 4.8% メキシコ 2.9% カナダ 6.9% その他 2.7% 輸入額 4,079 億円 アメリカ合衆国 42.2% 豚肉(くず肉含む) デンマーク 8.9% その他 12.5% メキシコ 12.4% 輸入額 4,882 億円 アメリカ合衆国 27.1% 鶏肉(くず肉含む) オーストラリア 40.5% 輸入額 4,079 億円 アメリカ合衆国 42.2%	小麦 フランス 0.2% その他 0.0% オーストラリア 21.4% カナダ 38.8% 輸入額 2,711 億円 アメリカ合衆国 39.5% 大豆 カナダ 13.3% その他 1.0% ブラジル 17.9% 輸入額 3,097 億円 アメリカ合衆国 67.8% トウモロコシ 南アフリカ共和国 4.0% ウクライナ 0.4% アルゼンチン 4.4% その他 0.8% ブラジル 42.7% 輸入額 6,890 億円 アメリカ合衆国 47.7% 牛肉(くず肉含む) ニュージーランド 5.2% メキシコ 3.1% カナダ 6.8% その他 2.0% 輸入額 4,112 億円 アメリカ合衆国 41.7% 豚肉(くず肉含む) デンマーク 6.2% その他 13.0% メキシコ 13.8% 輸入額 5,512 億円 アメリカ合衆国 25.0% 鶏肉(くず肉含む) オーストラリア 41.2% 輸入額 4,112 億円 アメリカ合衆国 41.7%	

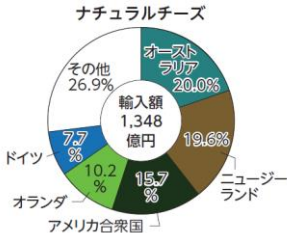
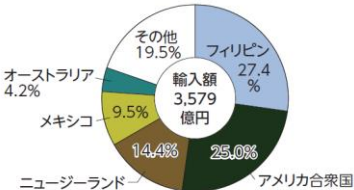
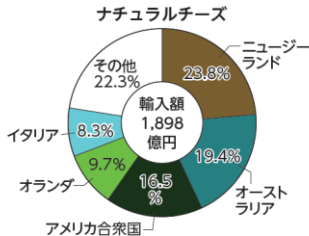
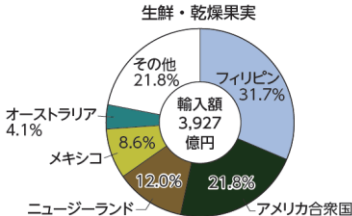
3 日本の主な輸入品目における
国・地域別の割合 2021 年。
農林水産省資料による。

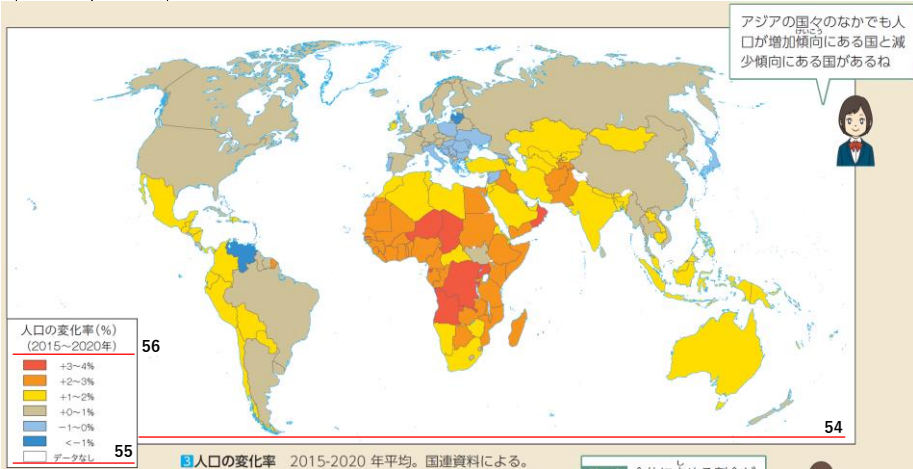
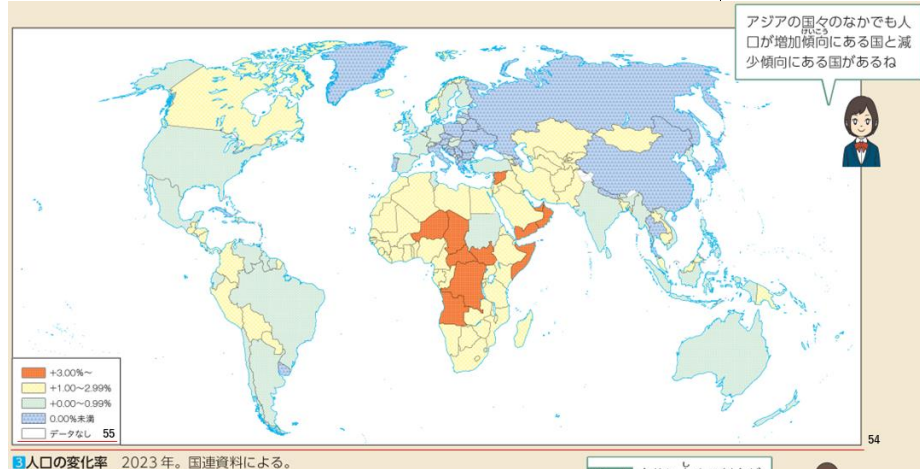
3 日本の主な輸入品目における
国・地域別の割合 2023 年。
農林水産省資料による。

			図書の記号・番号	地総702																															
番号	訂正箇所		原 文	訂 正 文	訂 正 理 由																														
	ページ	行																																	
48	137	図3	Figure 3 (2020): Brazil's share of world production and export share for major agricultural products. The top chart shows production share, and the bottom chart shows export share. <table><tr><th>品名</th><th>生産量が世界全体に占める割合 (%)</th><th>生産量に占める輸出量 (%)</th></tr><tr><td>コーヒー豆</td><td>34.6%</td><td>64.1%</td></tr><tr><td>大豆</td><td>34.5%</td><td>68.1%</td></tr><tr><td>鶏肉</td><td>11.5%</td><td>28.3%</td></tr><tr><td>サトウキビ</td><td>40.5%</td><td>0.0%</td></tr></table> 3 ブラジルにおける主要な農作物の生産量が世界全体に占める割合 (上) と生産量に占める輸出量 (下) の割合 2020 年。FAO STAT による。	品名	生産量が世界全体に占める割合 (%)	生産量に占める輸出量 (%)	コーヒー豆	34.6%	64.1%	大豆	34.5%	68.1%	鶏肉	11.5%	28.3%	サトウキビ	40.5%	0.0%	Figure 3 (2022): Brazil's share of world production and export share for major agricultural products. The top chart shows production share, and the bottom chart shows export share. <table><tr><th>品名</th><th>生産量が世界全体に占める割合 (%)</th><th>生産量に占める輸出量 (%)</th></tr><tr><td>コーヒー豆</td><td>29.4%</td><td>67.2%</td></tr><tr><td>大豆</td><td>34.6%</td><td>65.4%</td></tr><tr><td>鶏肉</td><td>11.7%</td><td>30.0%</td></tr><tr><td>サトウキビ</td><td>37.7%</td><td>0.0%</td></tr></table> 3 ブラジルにおける主要な農作物の生産量が世界全体に占める割合 (上) と生産量に占める輸出量 (下) の割合 2022 年。FAO STAT による。	品名	生産量が世界全体に占める割合 (%)	生産量に占める輸出量 (%)	コーヒー豆	29.4%	67.2%	大豆	34.6%	65.4%	鶏肉	11.7%	30.0%	サトウキビ	37.7%	0.0%	
品名	生産量が世界全体に占める割合 (%)	生産量に占める輸出量 (%)																																	
コーヒー豆	34.6%	64.1%																																	
大豆	34.5%	68.1%																																	
鶏肉	11.5%	28.3%																																	
サトウキビ	40.5%	0.0%																																	
品名	生産量が世界全体に占める割合 (%)	生産量に占める輸出量 (%)																																	
コーヒー豆	29.4%	67.2%																																	
大豆	34.6%	65.4%																																	
鶏肉	11.7%	30.0%																																	
サトウキビ	37.7%	0.0%																																	

番号	訂正箇所		原 文	訂 正 文	訂 正 理 由
	ページ	行			
49	137	図4	 4 日本での主な輸入品目における国・地域別の割合 2021 年。農林水産省資料による。	 4 日本での主な輸入品目における国・地域別の割合 2023 年。農林水産省資料による。	

番号	訂正箇所		原 文	訂 正 文	訂 正 理 由
	ページ	行			
50	139	図3	50	50	
51					
52	139	図4	●人口 (2020年) 41.3% ●国土面積 (2020年) 29.5% ●国内総生産 (2020年) 24.3% ●原油生産量 (2020年) 20.8% ●石炭産出量 (2019年) 74.0% ●粗鋼生産量 (2020年) 67.6% 0 20 40 60 80 100(%) Check 各国における最大の輸出入相手国を から読み取り、その共通点を説明してみよう	●人口 (2023年) 40.6% ●国土面積 (2021年) 29.5% ●国内総生産 (2023年) 24.6% ●原油生産量 (2023年) 20.2% ●石炭産出量 (2023年) 67.7% ●粗鋼生産量 (2023年) 67.3% 0 20 40 60 80 100(%) Check 各国における最大の輸出入相手国を から読み取り、その共通点を説明してみよう	

			図書の記号・番号	地総702	
番号	訂正箇所		原 文	訂 正 文	訂 正 理 由
	ページ	行			
53	146	図2	ナチュラルチーズ  輸入額 1,348 億円 生鮮・乾燥果実  輸入額 3,579 億円 2日本の主な輸入品目における国・地域別の割合 2021 年。農林水産省資料による。	ナチュラルチーズ  輸入額 1,898 億円 生鮮・乾燥果実  輸入額 3,927 億円 2日本の主な輸入品目における国・地域別の割合 2023 年。農林水産省資料による。	

			図書の記号・番号		地総702						
番号	訂正箇所		原	文	訂	正	文	訂	正	理	由
	ページ	行									
54	153	図3									
55											
56											
アジアの国々のなかでも人口が増加傾向にある国と減少傾向にある国があるね  人口の変化率(%) (2015～2020年) +3～4% +2～3% +1～2% +0～1% -1～0% <-1% データなし 人口の変化率 2015-2020 年平均。国連資料による。 54 アジアの国々のなかでも人口が増加傾向にある国と減少傾向にある国があるね  +3.00%～ +1.00～2.99% +0.00～0.99% 0.00%未満 データなし 人口の変化率 2023 年。国連資料による。 54											

			図書の記号・番号	地総702							
番号	訂正箇所		原	文	訂	正	文	訂	正	理	由
	ページ	行									
57	154	図1									
58											
59											

合計特殊出生率
(2015～2020年, 中位推計)

6.0～7.0

5.0～6.0

4.0～5.0

3.0～4.0

2.0～3.0

1.5～2.0

<1.5

データなし

59

1世界の合計特殊出生率 2015-2020年推計。発展途上国で高く、先進国で低い傾向にあるが、先進国においても国によって数値が異なる。国連資料による。

57

65歳以上の人口

25～30%

20～25%

15～20%

10～15%

5～10%

58

3.00以上

2.08～2.99

1.00～2.07

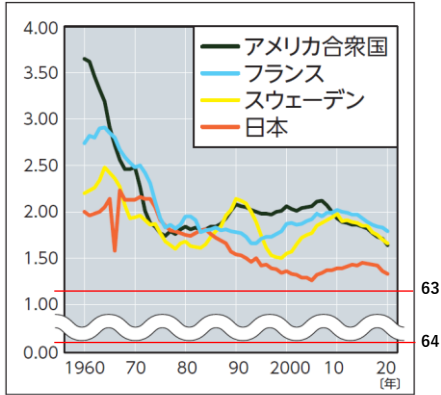
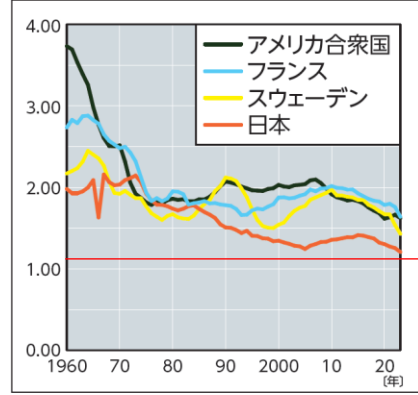
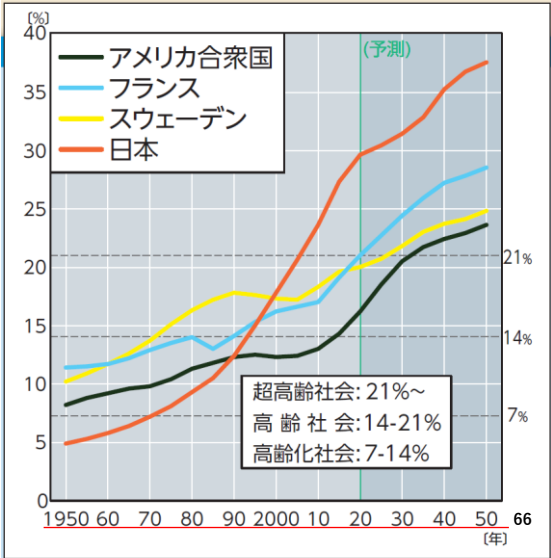
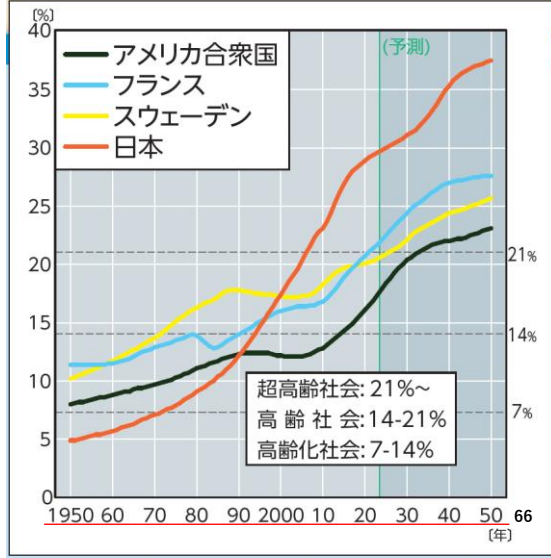
0.00～0.99

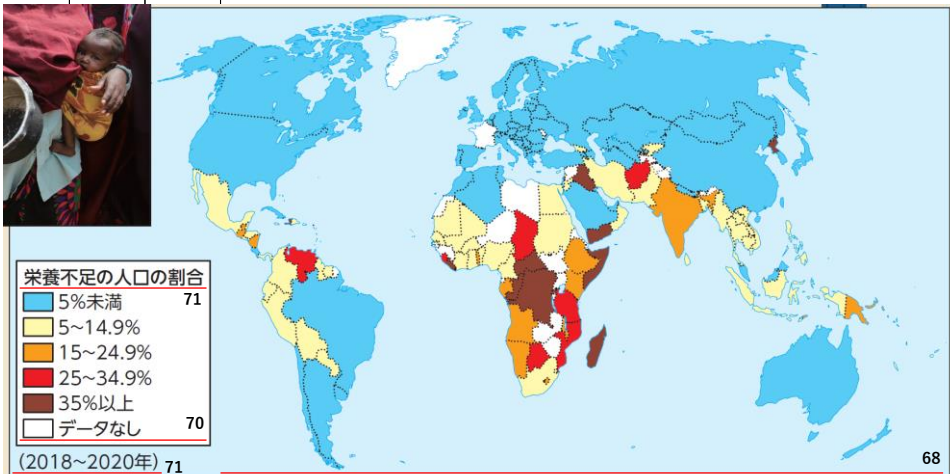
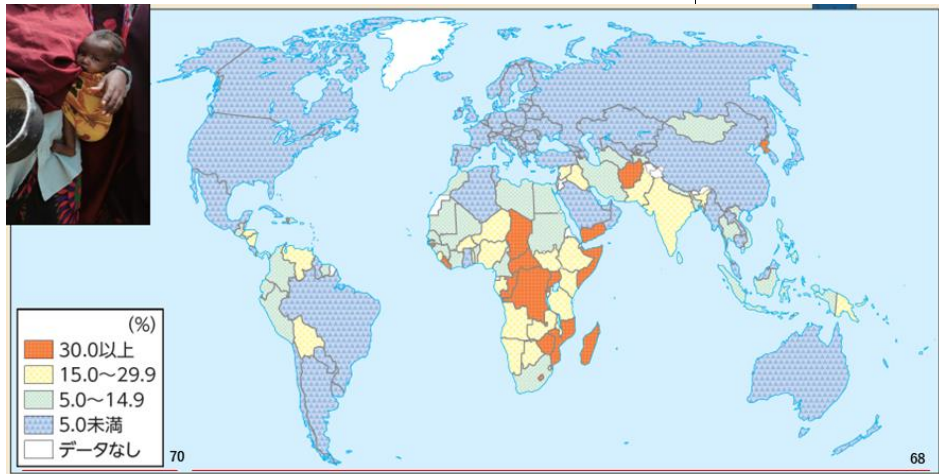
データなし

58

1世界の合計特殊出生率 2023年。発展途上国で高く、先進国で低い傾向にあるが、先進国においても国によって数値が異なる。国連資料による。

57

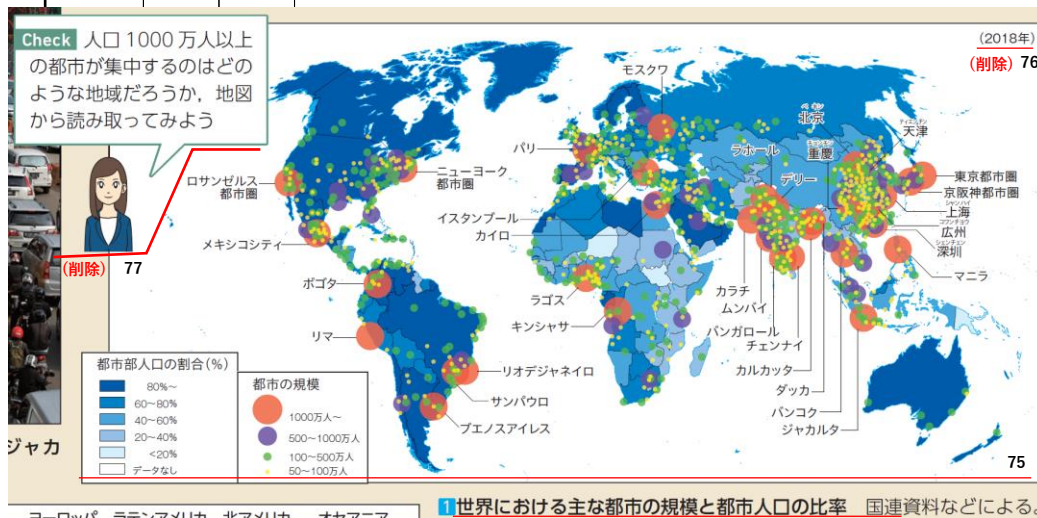
番号	訂正箇所		原 文	訂 正 文	訂 正 理 由
	ページ	行			
63	154	図3	 3 主な国の合計特殊出生率の推移 <u>OECD</u> 資料による。	 3 主な国の合計特殊出生率の推移 <u>国連資料</u> による。	
66	155	コラム 図	 ▲主な国における老年人口の比率の推移 日本では、他の国に例がないほどの早いスピードで高齢化が進行している。<u>国立社会保障・人口問題研究所資料</u>による。	 ▲主な国における老年人口の比率の推移 日本では、他の国に例がないほどの早いスピードで高齢化が進行している。<u>国連資料</u>による。	

			図書の記号・番号	地総702							
番号	訂正箇所		原	文	訂	正	文	訂	正	理	由
	ページ	行									
68	156	図1									
69											
70											
71											
 栄養不足の人口の割合 5%未満 71 5~14.9% 15~24.9% 25~34.9% 35%以上 データなし 70 (2018~2020年) 71 68 世界の飢餓状況 国際連合世界食糧計画資料による。 69  (%) 30.0以上 15.0~29.9 5.0~14.9 5.0未満 データなし 70 68 各国の人口に占める栄養不足人口の割合 2021年。国際連合世界食糧計画資料による。 69											

			図書の記号・番号	地総702	
番号	訂正箇所		原 文	訂 正 文	訂 正 理 由
	ページ	行			
72	156	図2	21人1日あたりの食料供給栄養量 2019年。世界国勢図会 2022 / 23 年版による。	21人1日あたりの食料供給栄養量 2021年。世界国勢図会 2024 / 25 年版による。	
73	157	コラム図	▲日本の食品廃棄物等に占めるフードロスの割合（2020年度推計）日本の食品廃棄物等は年間 2,372 万t。そのなかで本来食べられるのに捨てられる食品「フードロス」の量は年間 522 万tにのぼる。農林水産業資料による。	▲日本の食品廃棄物等に占めるフードロスの割合（2022年度推計）日本の食品廃棄物等は年間 2,232 万t。そのなかで本来食べられるのに捨てられる食品「フードロス」の量は年間 472 万tにのぼる。農林水産業資料による。	

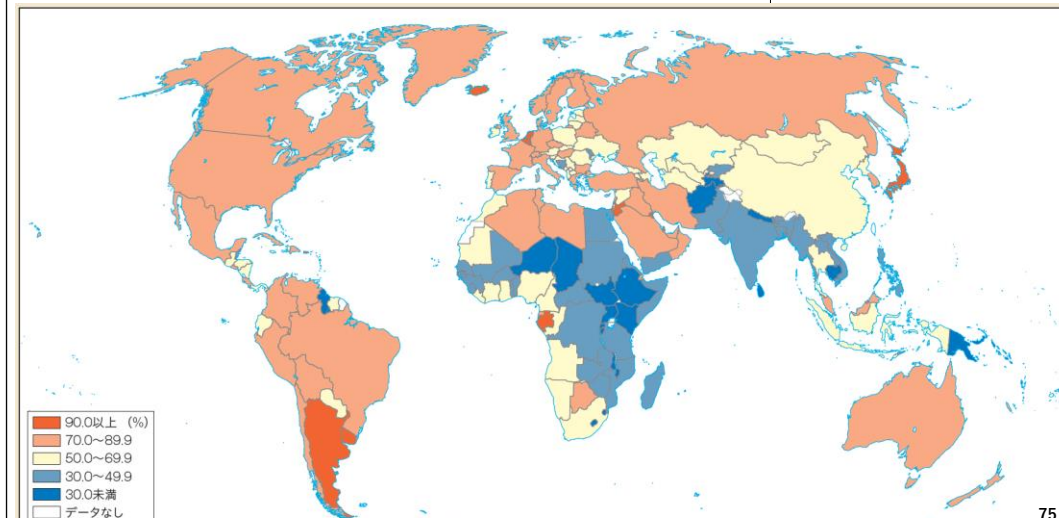
			図書の記号・番号	地総702
番号	訂正箇所		訂 正 文	訂 正 理 由
	ページ	行		
74	159	図3	3 飽食と飢餓を同時に解消するための取り組み（「TABLE FOR TWO」）	
			3 飽食と飢餓を同時に解消するための取り組み（「TABLE FOR TWO」）	

番号	訂正箇所		原 文	訂 正 文	訂 正 理 由
	ページ	行			
75	160	図1			
76					
77					



1 世界における主な都市の規模と都市人口の比率 国連資料などによる。

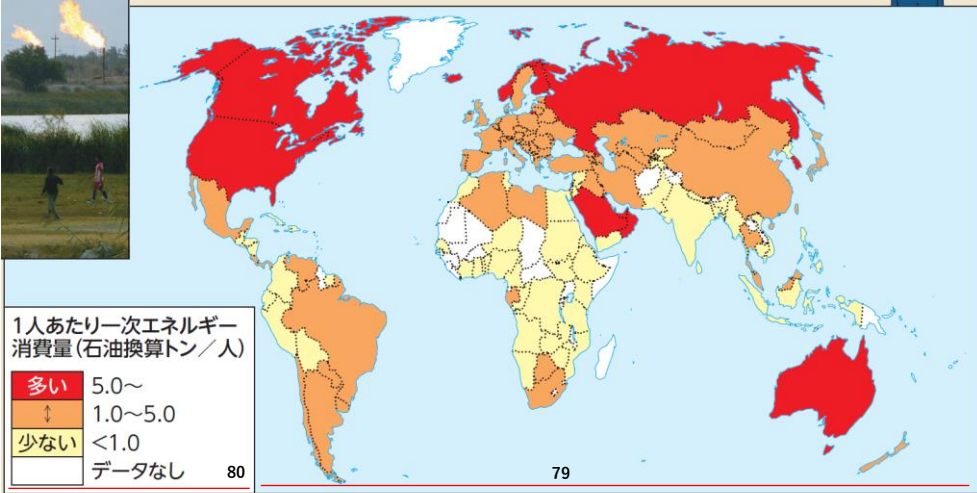
75



1 都市部に住む人口の割合 2022年。世界銀行資料などによる。

75

			図書の記号・番号		地総702						
番号	訂正箇所		原	文	訂	正	文	訂	正	理	由
	ページ	行									
78	160	図2	(欠番)								
79	162	図1									
80											



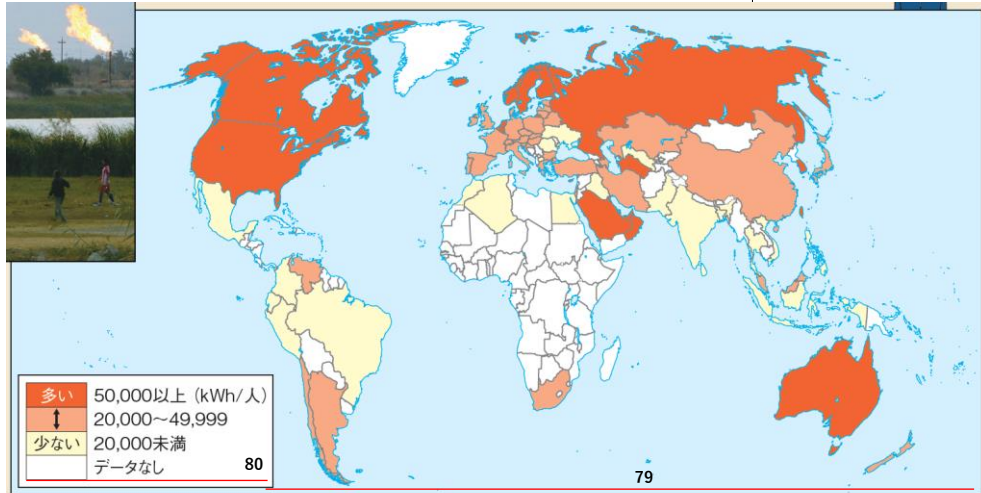
1人あたり一次エネルギー消費量(石油換算トン/人)

多い 5.0~
↑ ↓ 1.0~5.0
少ない <1.0
データなし

80

79

1 1人あたり一次エネルギー消費量 2018 年。国際エネルギー機関(IEA) 資料による。



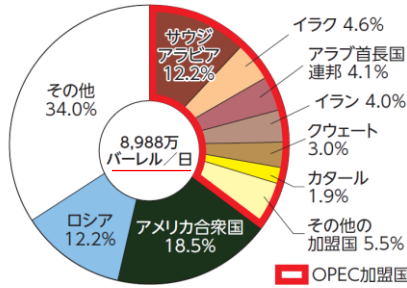
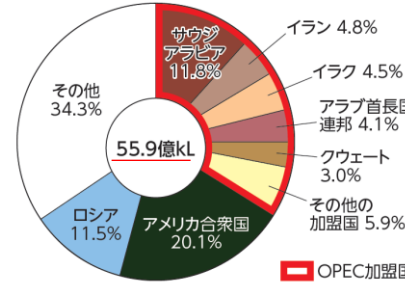
多い 50,000以上 (kWh/人)
↑ ↓ 20,000~49,999
少ない 20,000未満
データなし

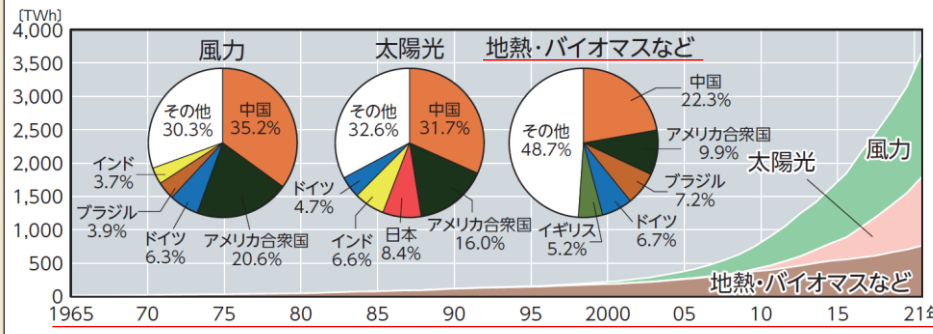
80

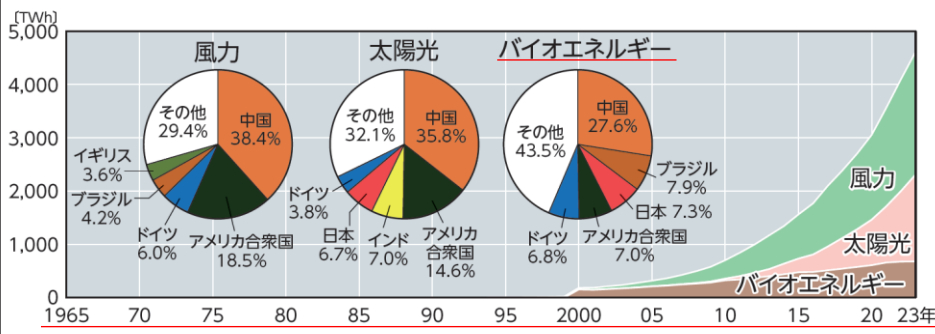
79

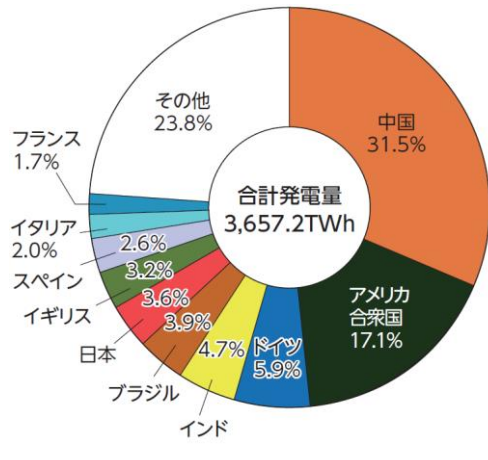
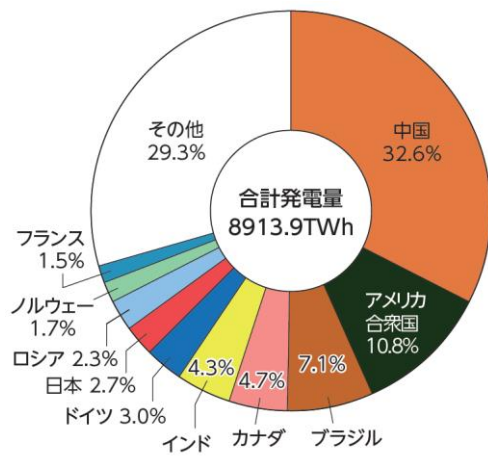
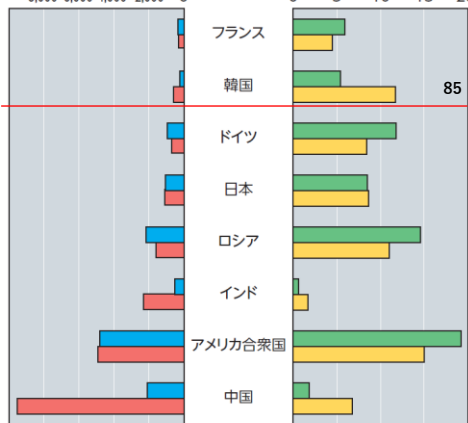
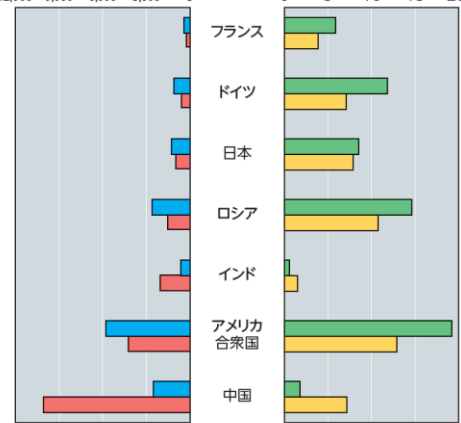
1 1人あたり一次エネルギー消費量 2023 年。Our World In Data による。

80

			図書の記号・番号		地総702
番号	訂正箇所		原	文	訂正理由
	ページ	行			
81	163	図2	 2世界の石油生産量の国別割合 2021 年。 西アジア諸国を中心に結成された OPEC 加盟国が全体の生産量の 35.3% を占めるが、近年その割合は減少傾向にある。BP 資料による。		
82	164	図1	 2世界の原油生産量の国別割合 2023 年。 西アジア諸国を中心に結成された OPEC 加盟国が全体の生産量の 34.1% を占めるが、近年その割合は減少傾向にある。世界国勢図会 2024/25 年版による。		

 1再生可能エネルギー発電総量の推移と割合 BP 資料による。		
---	--	--

 1再生可能エネルギー発電総量の推移と割合（2023 年） Our World In Data による。		
---	--	--

			図書の記号・番号		地総702						
番号	訂正箇所		原	文	訂	正	文	訂	正	理	由
	ページ	行									
83	164	図2	 合計発電量 3,657.2TWh 中国 31.5% アメリカ合衆国 17.1% インド 5.9% ブラジル 4.7% ドイツ 3.9% イギリス 3.6% スペイン 3.2% イタリア 2.6% フランス 1.7% その他 23.8% 2世界の再生可能エネルギーの総発電量に占める上位 10 か国の割合 2021 年。BP 資料による。			 合計発電量 8913.9TWh 中国 32.6% アメリカ合衆国 10.8% インド 7.1% ブラジル 4.7% カナダ 4.3% ドイツ 3.0% 日本 2.7% ロシア 2.3% ノルウェー 1.7% フランス 1.5% その他 29.3% 2世界の再生可能エネルギーの総発電量に占める上位 10 か国の割合 2023 年。太陽光、風力、バイオエネルギーのほか、水力なども含む。Our World In Data による。					
84	167	図2	総排出量(百万トン) 84 ■ (1990 年) / ■ (2018 年) 8,000 6,000 4,000 2,000 0 1 人あたり排出量(トン) 84 ■ (1990 年) / ■ (2018 年) 0 5 10 15 20  84 2主な国の二酸化炭素排出量 世界国勢図会 2021/22 年版による。			総排出量(百万トン) 84 ■ (1990 年) / ■ (2020 年) 12,000 9,000 6,000 3,000 0 1 人あたり排出量(トン) 84 ■ (1990 年) / ■ (2020 年) 0 5 10 15 20  84 2主な国の二酸化炭素排出量 世界国勢図会 2023/24 年版による。					
85											

番号	訂正箇所		原 文	訂 正 文	訂 正 理 由
	ページ	行			
86	169	図4			
87					

番号	訂正箇所		原	文	訂	正	文	訂	正	理	由
	ページ	行									
88	172	上図									
89											

▼国別に見た沿岸部の人口および世界各国におけるプラスチックごみの排出量とそれに占める適切に管理されていないプラスチックごみの割合 (2010 年推計値) アジアで適切に管理されていないプラスチックごみの多さが読み取れる。

各国の沿岸部人口
～100万人
100～200万人
200～1,000万人
1,000～5,000万人
5,000万人～
内陸国

プラスチックごみの発生量 (千t/1日あたり)
37
10
1
0.2

プラスチックごみの総量
適切に管理されていないプラスチックごみの割合

2010 年時点で年間約 2 億 7500 万トンのプラスチックごみが生み出されていて、そのうちおよそ 480～1270 万トンが海に流出して海洋ごみとなっているようです。こうした海洋ごみは地球規模で問題視されるようになっていきます。

日本では取り組みの一つとしてレジ袋を有料にすることが義務化されましたが、他の国ではどうなのでしょう？

国別のプラスチックごみ流出量と流出割合 (2010 年推計)

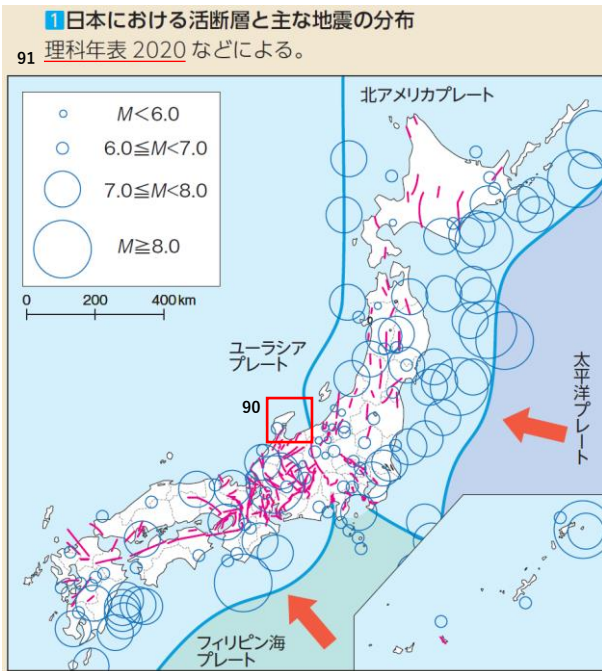
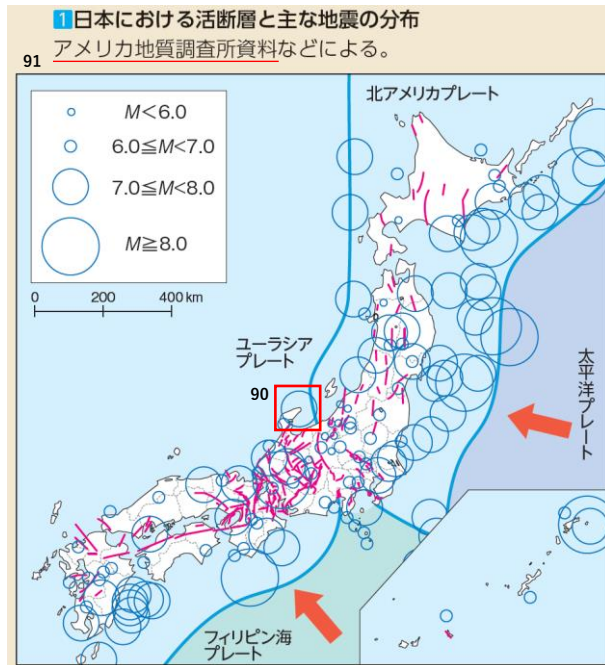
国	流出量 (万トン)	流出割合 (%)
中国	353	28%
インドネシア	129	10%
フィリピン	75	8%
ベトナム	73	2%
スリランカ	64	2%
タイ	39	2%
エジプト	39	2%
マレーシア	37	2%
ナイジェリア	34	2%
バングラデシュ	31	2%
アメリカ合衆国	11	2%
日本	6	2%
その他	33	33%

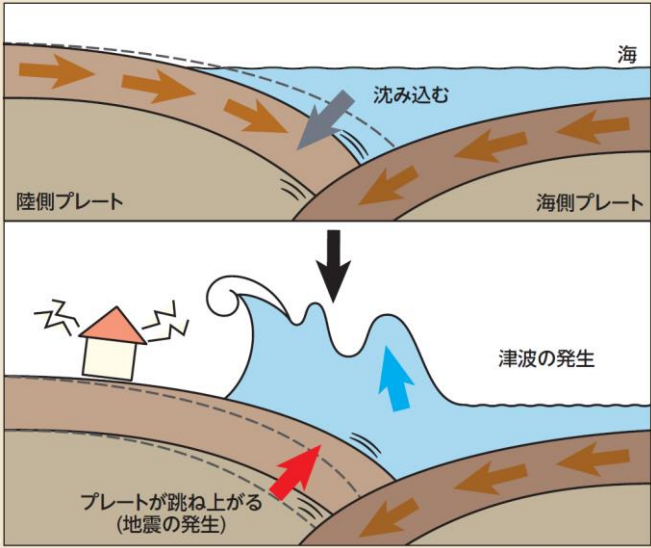
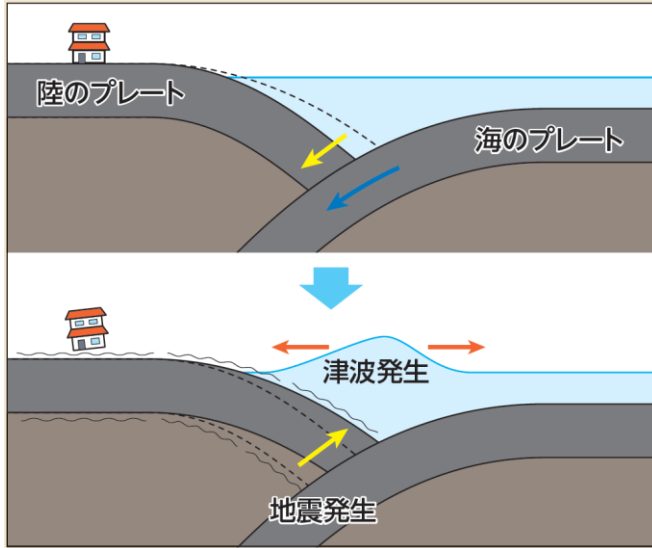
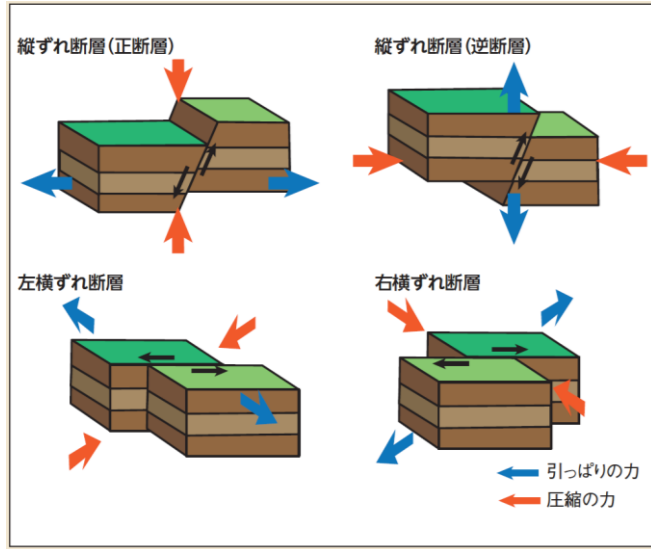
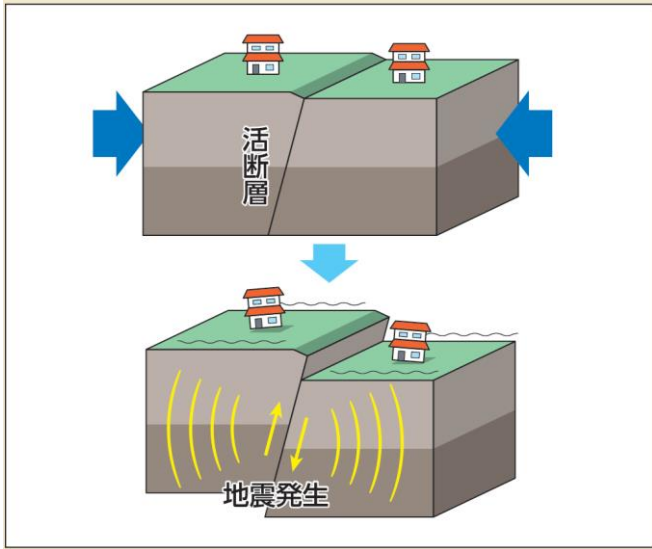
ASEAN (インドネシアを除く) 19%

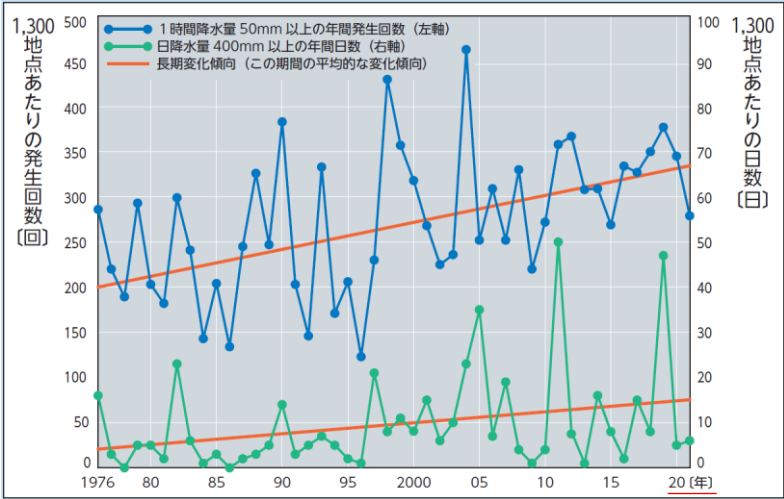
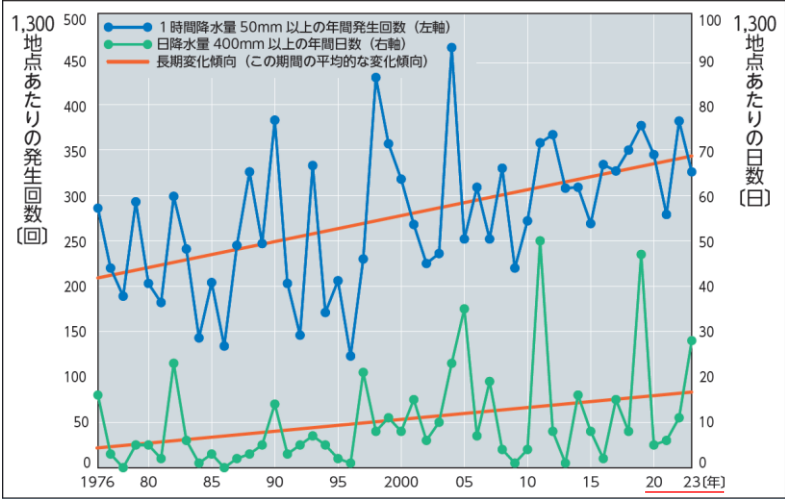
2019 年時点で年間約 3 億 5,000 万トンのプラスチックごみが生み出されていて、そのうちおよそ 180 万トンが海に流出して海洋ごみとなっているようです。こうした海洋ごみは地球規模で問題視されるようになっていきます。

日本では取り組みの一つとしてレジ袋を有料にすることが義務化されましたが、他の国ではどうなのでしょう？

▲海洋に放出されたプラスチック廃棄物量と不適切に管理された 1 人あたりのプラスチック廃棄物量 2019 年。Our World In Data による。

			図書の記号・番号	地総702							
番号	訂正箇所		原	文	訂	正	文	訂	正	理	由
	ページ	行									
90	178	図1	1 日本における活断層と主な地震の分布 91 理科年表 2020 などによる。 	1 日本における活断層と主な地震の分布 91 アメリカ地質調査所資料などによる。 							
91											

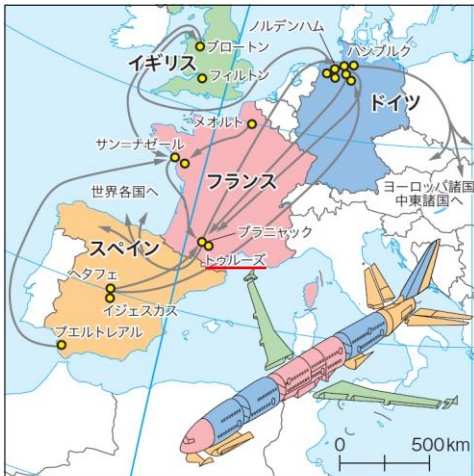
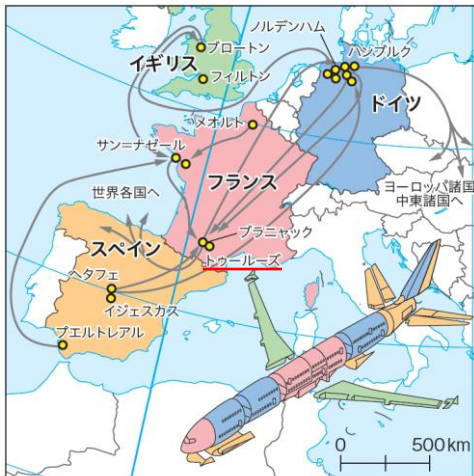
番号	訂正箇所		原 文	訂 正 文	訂 正 理 由
	ページ	行			
92	179	左図			
		右図			

番号	訂正箇所		原 文	訂 正 文	訂 正 理 由
	ページ	行			
93	185	コラム 図			

			図書の記号・番号		地総702																																																																																																																																																																																																																								
番号	訂正箇所		原	文	訂	正	文	訂	正	理	由																																																																																																																																																																																																																		
	ページ	行																																																																																																																																																																																																																											
94	219	表																																																																																																																																																																																																																											
			<table><tr><td>北海道</td><td>32.1%</td><td>富山県</td><td>32.6%</td><td>鳥取県</td><td>32.4%</td><td>福岡県</td><td>27.9%</td></tr><tr><td>青森県</td><td>33.7%</td><td>石川県</td><td>29.7%</td><td>島根県</td><td>34.3%</td><td>佐賀県</td><td>30.7%</td></tr><tr><td>岩手県</td><td>33.7%</td><td>福井県</td><td>30.6%</td><td>岡山県</td><td>30.3%</td><td>長崎県</td><td>33.0%</td></tr><tr><td>宮城県</td><td>28.1%</td><td>山梨県</td><td>30.9%</td><td>広島県</td><td>29.4%</td><td>熊本県</td><td>31.4%</td></tr><tr><td>秋田県</td><td>37.5%</td><td>長野県</td><td>31.9%</td><td>山口県</td><td>34.6%</td><td>大分県</td><td>33.2%</td></tr><tr><td>山形県</td><td>33.8%</td><td>岐阜県</td><td>30.5%</td><td>徳島県</td><td>34.2%</td><td>宮崎県</td><td>32.6%</td></tr><tr><td>福島県</td><td>31.6%</td><td>静岡県</td><td>30.1%</td><td>香川県</td><td>31.8%</td><td>鹿児島県</td><td>32.6%</td></tr><tr><td>茨城県</td><td>29.7%</td><td>愛知県</td><td>25.3%</td><td>愛媛県</td><td>33.3%</td><td>沖縄県</td><td>22.6%</td></tr><tr><td>栃木県</td><td>29.1%</td><td>三重県</td><td>29.9%</td><td>高知県</td><td>35.5%</td><td colspan="2">2020年10月1日時点。</td></tr><tr><td>群馬県</td><td>30.2%</td><td>滋賀県</td><td>26.2%</td><td colspan="4" rowspan="5"> Extra Mission 6 失われたファイル ★★★★ 私たちは都道府県別の人口に占める何の割合を地図化していたのだろうか ① 20歳以上の外国人の割合 ② 農業従事者の割合 ③ 65歳以上の高齢者の割合 </td></tr><tr><td>埼玉県</td><td>27.0%</td><td>京都府</td><td>29.3%</td></tr><tr><td>千葉県</td><td>27.6%</td><td>大阪府</td><td>27.6%</td></tr><tr><td>東京都</td><td>22.7%</td><td>兵庫県</td><td>29.3%</td></tr><tr><td>神奈川県</td><td>25.6%</td><td>奈良県</td><td>31.6%</td></tr><tr><td>新潟県</td><td>32.8%</td><td>和歌山県</td><td>33.3%</td><td colspan="4"></td></tr><tr><td colspan="3"></td><td colspan="4"><table><tr><td>北海道</td><td>33.0%</td><td>富山県</td><td>33.1%</td><td>鳥取県</td><td>33.3%</td><td>福岡県</td><td>28.5%</td></tr><tr><td>青森県</td><td>35.2%</td><td>石川県</td><td>30.5%</td><td>島根県</td><td>34.9%</td><td>佐賀県</td><td>31.7%</td></tr><tr><td>岩手県</td><td>35.0%</td><td>福井県</td><td>31.6%</td><td>岡山県</td><td>31.0%</td><td>長崎県</td><td>34.3%</td></tr><tr><td>宮城県</td><td>29.2%</td><td>山梨県</td><td>31.8%</td><td>広島県</td><td>30.1%</td><td>熊本県</td><td>32.3%</td></tr><tr><td>秋田県</td><td>39.1%</td><td>長野県</td><td>32.7%</td><td>山口県</td><td>35.4%</td><td>大分県</td><td>34.2%</td></tr><tr><td>山形県</td><td>35.2%</td><td>岐阜県</td><td>31.2%</td><td>徳島県</td><td>35.4%</td><td>宮崎県</td><td>33.7%</td></tr><tr><td>福島県</td><td>33.2%</td><td>静岡県</td><td>31.0%</td><td>香川県</td><td>32.5%</td><td>鹿児島県</td><td>33.8%</td></tr><tr><td>茨城県</td><td>30.6%</td><td>愛知県</td><td>25.7%</td><td>愛媛県</td><td>34.2%</td><td>沖縄県</td><td>23.8%</td></tr><tr><td>栃木県</td><td>30.2%</td><td>三重県</td><td>30.6%</td><td>高知県</td><td>36.3%</td><td colspan="2">2023年10月1日時点。</td></tr><tr><td>群馬県</td><td>31.0%</td><td>滋賀県</td><td>27.0%</td><td colspan="4" rowspan="5"> Extra Mission 6 失われたファイル ★★★★ 私たちは都道府県別の人口に占める何の割合を地図化していたのだろうか ① 20歳以上の外国人の割合 ② 農業従事者の割合 ③ 65歳以上の高齢者の割合 </td></tr><tr><td>埼玉県</td><td>27.4%</td><td>京都府</td><td>29.7%</td></tr><tr><td>千葉県</td><td>28.1%</td><td>大阪府</td><td>27.7%</td></tr><tr><td>東京都</td><td>22.8%</td><td>兵庫県</td><td>30.0%</td></tr><tr><td>神奈川県</td><td>25.9%</td><td>奈良県</td><td>32.6%</td></tr><tr><td>新潟県</td><td>33.9%</td><td>和歌山県</td><td>34.2%</td><td colspan="4"></td></tr></table></td></tr></table>				北海道	32.1%	富山県	32.6%	鳥取県	32.4%	福岡県	27.9%	青森県	33.7%	石川県	29.7%	島根県	34.3%	佐賀県	30.7%	岩手県	33.7%	福井県	30.6%	岡山県	30.3%	長崎県	33.0%	宮城県	28.1%	山梨県	30.9%	広島県	29.4%	熊本県	31.4%	秋田県	37.5%	長野県	31.9%	山口県	34.6%	大分県	33.2%	山形県	33.8%	岐阜県	30.5%	徳島県	34.2%	宮崎県	32.6%	福島県	31.6%	静岡県	30.1%	香川県	31.8%	鹿児島県	32.6%	茨城県	29.7%	愛知県	25.3%	愛媛県	33.3%	沖縄県	22.6%	栃木県	29.1%	三重県	29.9%	高知県	35.5%	2020年10月1日時点。		群馬県	30.2%	滋賀県	26.2%	Extra Mission 6 失われたファイル ★★★★ 私たちは都道府県別の人口に占める何の割合を地図化していたのだろうか ① 20歳以上の外国人の割合 ② 農業従事者の割合 ③ 65歳以上の高齢者の割合				埼玉県	27.0%	京都府	29.3%	千葉県	27.6%	大阪府	27.6%	東京都	22.7%	兵庫県	29.3%	神奈川県	25.6%	奈良県	31.6%	新潟県	32.8%	和歌山県	33.3%								<table><tr><td>北海道</td><td>33.0%</td><td>富山県</td><td>33.1%</td><td>鳥取県</td><td>33.3%</td><td>福岡県</td><td>28.5%</td></tr><tr><td>青森県</td><td>35.2%</td><td>石川県</td><td>30.5%</td><td>島根県</td><td>34.9%</td><td>佐賀県</td><td>31.7%</td></tr><tr><td>岩手県</td><td>35.0%</td><td>福井県</td><td>31.6%</td><td>岡山県</td><td>31.0%</td><td>長崎県</td><td>34.3%</td></tr><tr><td>宮城県</td><td>29.2%</td><td>山梨県</td><td>31.8%</td><td>広島県</td><td>30.1%</td><td>熊本県</td><td>32.3%</td></tr><tr><td>秋田県</td><td>39.1%</td><td>長野県</td><td>32.7%</td><td>山口県</td><td>35.4%</td><td>大分県</td><td>34.2%</td></tr><tr><td>山形県</td><td>35.2%</td><td>岐阜県</td><td>31.2%</td><td>徳島県</td><td>35.4%</td><td>宮崎県</td><td>33.7%</td></tr><tr><td>福島県</td><td>33.2%</td><td>静岡県</td><td>31.0%</td><td>香川県</td><td>32.5%</td><td>鹿児島県</td><td>33.8%</td></tr><tr><td>茨城県</td><td>30.6%</td><td>愛知県</td><td>25.7%</td><td>愛媛県</td><td>34.2%</td><td>沖縄県</td><td>23.8%</td></tr><tr><td>栃木県</td><td>30.2%</td><td>三重県</td><td>30.6%</td><td>高知県</td><td>36.3%</td><td colspan="2">2023年10月1日時点。</td></tr><tr><td>群馬県</td><td>31.0%</td><td>滋賀県</td><td>27.0%</td><td colspan="4" rowspan="5"> Extra Mission 6 失われたファイル ★★★★ 私たちは都道府県別の人口に占める何の割合を地図化していたのだろうか ① 20歳以上の外国人の割合 ② 農業従事者の割合 ③ 65歳以上の高齢者の割合 </td></tr><tr><td>埼玉県</td><td>27.4%</td><td>京都府</td><td>29.7%</td></tr><tr><td>千葉県</td><td>28.1%</td><td>大阪府</td><td>27.7%</td></tr><tr><td>東京都</td><td>22.8%</td><td>兵庫県</td><td>30.0%</td></tr><tr><td>神奈川県</td><td>25.9%</td><td>奈良県</td><td>32.6%</td></tr><tr><td>新潟県</td><td>33.9%</td><td>和歌山県</td><td>34.2%</td><td colspan="4"></td></tr></table>				北海道	33.0%	富山県	33.1%	鳥取県	33.3%	福岡県	28.5%	青森県	35.2%	石川県	30.5%	島根県	34.9%	佐賀県	31.7%	岩手県	35.0%	福井県	31.6%	岡山県	31.0%	長崎県	34.3%	宮城県	29.2%	山梨県	31.8%	広島県	30.1%	熊本県	32.3%	秋田県	39.1%	長野県	32.7%	山口県	35.4%	大分県	34.2%	山形県	35.2%	岐阜県	31.2%	徳島県	35.4%	宮崎県	33.7%	福島県	33.2%	静岡県	31.0%	香川県	32.5%	鹿児島県	33.8%	茨城県	30.6%	愛知県	25.7%	愛媛県	34.2%	沖縄県	23.8%	栃木県	30.2%	三重県	30.6%	高知県	36.3%	2023年10月1日時点。		群馬県	31.0%	滋賀県	27.0%	Extra Mission 6 失われたファイル ★★★★ 私たちは都道府県別の人口に占める何の割合を地図化していたのだろうか ① 20歳以上の外国人の割合 ② 農業従事者の割合 ③ 65歳以上の高齢者の割合				埼玉県	27.4%	京都府	29.7%	千葉県	28.1%	大阪府	27.7%	東京都	22.8%	兵庫県	30.0%	神奈川県	25.9%	奈良県	32.6%	新潟県	33.9%	和歌山県	34.2%				
北海道	32.1%	富山県	32.6%	鳥取県	32.4%	福岡県	27.9%																																																																																																																																																																																																																						
青森県	33.7%	石川県	29.7%	島根県	34.3%	佐賀県	30.7%																																																																																																																																																																																																																						
岩手県	33.7%	福井県	30.6%	岡山県	30.3%	長崎県	33.0%																																																																																																																																																																																																																						
宮城県	28.1%	山梨県	30.9%	広島県	29.4%	熊本県	31.4%																																																																																																																																																																																																																						
秋田県	37.5%	長野県	31.9%	山口県	34.6%	大分県	33.2%																																																																																																																																																																																																																						
山形県	33.8%	岐阜県	30.5%	徳島県	34.2%	宮崎県	32.6%																																																																																																																																																																																																																						
福島県	31.6%	静岡県	30.1%	香川県	31.8%	鹿児島県	32.6%																																																																																																																																																																																																																						
茨城県	29.7%	愛知県	25.3%	愛媛県	33.3%	沖縄県	22.6%																																																																																																																																																																																																																						
栃木県	29.1%	三重県	29.9%	高知県	35.5%	2020年10月1日時点。																																																																																																																																																																																																																							
群馬県	30.2%	滋賀県	26.2%	Extra Mission 6 失われたファイル ★★★★ 私たちは都道府県別の人口に占める何の割合を地図化していたのだろうか ① 20歳以上の外国人の割合 ② 農業従事者の割合 ③ 65歳以上の高齢者の割合																																																																																																																																																																																																																									
埼玉県	27.0%	京都府	29.3%																																																																																																																																																																																																																										
千葉県	27.6%	大阪府	27.6%																																																																																																																																																																																																																										
東京都	22.7%	兵庫県	29.3%																																																																																																																																																																																																																										
神奈川県	25.6%	奈良県	31.6%																																																																																																																																																																																																																										
新潟県	32.8%	和歌山県	33.3%																																																																																																																																																																																																																										
			<table><tr><td>北海道</td><td>33.0%</td><td>富山県</td><td>33.1%</td><td>鳥取県</td><td>33.3%</td><td>福岡県</td><td>28.5%</td></tr><tr><td>青森県</td><td>35.2%</td><td>石川県</td><td>30.5%</td><td>島根県</td><td>34.9%</td><td>佐賀県</td><td>31.7%</td></tr><tr><td>岩手県</td><td>35.0%</td><td>福井県</td><td>31.6%</td><td>岡山県</td><td>31.0%</td><td>長崎県</td><td>34.3%</td></tr><tr><td>宮城県</td><td>29.2%</td><td>山梨県</td><td>31.8%</td><td>広島県</td><td>30.1%</td><td>熊本県</td><td>32.3%</td></tr><tr><td>秋田県</td><td>39.1%</td><td>長野県</td><td>32.7%</td><td>山口県</td><td>35.4%</td><td>大分県</td><td>34.2%</td></tr><tr><td>山形県</td><td>35.2%</td><td>岐阜県</td><td>31.2%</td><td>徳島県</td><td>35.4%</td><td>宮崎県</td><td>33.7%</td></tr><tr><td>福島県</td><td>33.2%</td><td>静岡県</td><td>31.0%</td><td>香川県</td><td>32.5%</td><td>鹿児島県</td><td>33.8%</td></tr><tr><td>茨城県</td><td>30.6%</td><td>愛知県</td><td>25.7%</td><td>愛媛県</td><td>34.2%</td><td>沖縄県</td><td>23.8%</td></tr><tr><td>栃木県</td><td>30.2%</td><td>三重県</td><td>30.6%</td><td>高知県</td><td>36.3%</td><td colspan="2">2023年10月1日時点。</td></tr><tr><td>群馬県</td><td>31.0%</td><td>滋賀県</td><td>27.0%</td><td colspan="4" rowspan="5"> Extra Mission 6 失われたファイル ★★★★ 私たちは都道府県別の人口に占める何の割合を地図化していたのだろうか ① 20歳以上の外国人の割合 ② 農業従事者の割合 ③ 65歳以上の高齢者の割合 </td></tr><tr><td>埼玉県</td><td>27.4%</td><td>京都府</td><td>29.7%</td></tr><tr><td>千葉県</td><td>28.1%</td><td>大阪府</td><td>27.7%</td></tr><tr><td>東京都</td><td>22.8%</td><td>兵庫県</td><td>30.0%</td></tr><tr><td>神奈川県</td><td>25.9%</td><td>奈良県</td><td>32.6%</td></tr><tr><td>新潟県</td><td>33.9%</td><td>和歌山県</td><td>34.2%</td><td colspan="4"></td></tr></table>				北海道	33.0%	富山県	33.1%	鳥取県	33.3%	福岡県	28.5%	青森県	35.2%	石川県	30.5%	島根県	34.9%	佐賀県	31.7%	岩手県	35.0%	福井県	31.6%	岡山県	31.0%	長崎県	34.3%	宮城県	29.2%	山梨県	31.8%	広島県	30.1%	熊本県	32.3%	秋田県	39.1%	長野県	32.7%	山口県	35.4%	大分県	34.2%	山形県	35.2%	岐阜県	31.2%	徳島県	35.4%	宮崎県	33.7%	福島県	33.2%	静岡県	31.0%	香川県	32.5%	鹿児島県	33.8%	茨城県	30.6%	愛知県	25.7%	愛媛県	34.2%	沖縄県	23.8%	栃木県	30.2%	三重県	30.6%	高知県	36.3%	2023年10月1日時点。		群馬県	31.0%	滋賀県	27.0%	Extra Mission 6 失われたファイル ★★★★ 私たちは都道府県別の人口に占める何の割合を地図化していたのだろうか ① 20歳以上の外国人の割合 ② 農業従事者の割合 ③ 65歳以上の高齢者の割合				埼玉県	27.4%	京都府	29.7%	千葉県	28.1%	大阪府	27.7%	東京都	22.8%	兵庫県	30.0%	神奈川県	25.9%	奈良県	32.6%	新潟県	33.9%	和歌山県	34.2%																																																																																																																			
北海道	33.0%	富山県	33.1%	鳥取県	33.3%	福岡県	28.5%																																																																																																																																																																																																																						
青森県	35.2%	石川県	30.5%	島根県	34.9%	佐賀県	31.7%																																																																																																																																																																																																																						
岩手県	35.0%	福井県	31.6%	岡山県	31.0%	長崎県	34.3%																																																																																																																																																																																																																						
宮城県	29.2%	山梨県	31.8%	広島県	30.1%	熊本県	32.3%																																																																																																																																																																																																																						
秋田県	39.1%	長野県	32.7%	山口県	35.4%	大分県	34.2%																																																																																																																																																																																																																						
山形県	35.2%	岐阜県	31.2%	徳島県	35.4%	宮崎県	33.7%																																																																																																																																																																																																																						
福島県	33.2%	静岡県	31.0%	香川県	32.5%	鹿児島県	33.8%																																																																																																																																																																																																																						
茨城県	30.6%	愛知県	25.7%	愛媛県	34.2%	沖縄県	23.8%																																																																																																																																																																																																																						
栃木県	30.2%	三重県	30.6%	高知県	36.3%	2023年10月1日時点。																																																																																																																																																																																																																							
群馬県	31.0%	滋賀県	27.0%	Extra Mission 6 失われたファイル ★★★★ 私たちは都道府県別の人口に占める何の割合を地図化していたのだろうか ① 20歳以上の外国人の割合 ② 農業従事者の割合 ③ 65歳以上の高齢者の割合																																																																																																																																																																																																																									
埼玉県	27.4%	京都府	29.7%																																																																																																																																																																																																																										
千葉県	28.1%	大阪府	27.7%																																																																																																																																																																																																																										
東京都	22.8%	兵庫県	30.0%																																																																																																																																																																																																																										
神奈川県	25.9%	奈良県	32.6%																																																																																																																																																																																																																										
新潟県	33.9%	和歌山県	34.2%																																																																																																																																																																																																																										

			図書の記号・番号	地総702
番号	訂正箇所		訂正文	訂正理由
	ページ	行		
95	巻末⑩		日本の世界遺産 歴史を物語る遺跡・文化財と貴重な自然 2023 年 10 月現在, 日本には, <u>25</u> の世界遺産がある (文化遺産 <u>20</u>, 自然遺産 5)。 	日本の世界遺産 歴史を物語る遺跡・文化財と貴重な自然 2024 年 10 月現在, 日本には, <u>26</u> の世界遺産がある (文化遺産 <u>21</u>, 自然遺産 5)。 

			図書の記号・番号	地総702
番号	訂正箇所		訂正文	訂正理由
	ページ	行		
96	巻末 ⑪⑫		世界地図 (2023年10月現在) 石油輸出国機構 OPEC [13か国] ベネズエラ イラン ナイジェリア <u>アンゴラ</u> <u>ガボン</u> 赤道ギニア コンゴ共和国 アラブ石油輸出国機構 OAPEC [10か国] イラク アラブ首長国連邦 クウェート アルジェリア サウジアラビア リビア バーレーン シリア エジプト カタール 米州機構 OAS ラテンアメリカ SELA [25か国] グアテマラ ガイアナ ホンジュラス ベリーズ <u>ニカラグア</u> バハマ ハイチ エルサルバドル ドミニカ共和国 バルバドス トリニダード・トバゴ スリナム 経済機構 ラテンアメリカ 統合連合 ALADI [13か国] コロンビア メキシコ パラグアイ アルゼンチン エクアドル ブラジル ウルグアイ チリ ボリビア ペルー ベネズエラ キューバ パナマ [35か国] アメリカ合衆国 カナダ セントルシア アンチグア・バーブーダ セントビンセントおよびグレナディーン諸島 ドミニカ国 セントクリストファー・ネイビス コスタリカ グレナダ ジャマイカ 欧州連合 EU [27か国] アイルランド <u>スウェーデン</u> オーストリア OECD [38か国] ★日本 オーストラリア ニュー コスタリカ コロンビア 北大西洋条約機構 NATO [31か国] ★アメリカ合衆国 ★カナダ トルコ ★イギリス 欧州自由貿易連合 EFTA ノルウェー アイスランド オランダ デンマーク ベルギー ギリシア ルクセンブルク ポルトガル スペイン ポーランド ハンガリー ★ドイツ チェコ ★フランス スロバキア ★イタリア スロベニア エストニア リトアニア ラトビア フィンランド 世界地図 (2024年10月現在) 石油輸出国機構 OPEC [12か国] ベネズエラ イラン ナイジェリア <u>ガボン</u> 赤道ギニア コンゴ共和国 アラブ石油輸出国機構 OAPEC [10か国] イラク アラブ首長国連邦 クウェート アルジェリア サウジアラビア リビア バーレーン シリア エジプト カタール 米州機構 OAS ラテンアメリカ SELA [25か国] グアテマラ ガイアナ ホンジュラス ベリーズ ハイチ バハマ ドミニカ共和国 エルサルバドル バルバドス トリニダード・トバゴ スリナム 経済機構 ラテンアメリカ 統合連合 ALADI [13か国] コロンビア メキシコ パラグアイ アルゼンチン エクアドル ブラジル ウルグアイ チリ ボリビア ペルー ベネズエラ キューバ パナマ [34か国] アメリカ合衆国 カナダ セントルシア アンチグア・バーブーダ セントビンセントおよびグレナディーン諸島 ドミニカ国 セントクリストファー・ネイビス コスタリカ グレナダ ジャマイカ 欧州連合 EU [27か国] アイルランド オーストリア OECD [38か国] ★日本 オーストラリア ニュー コスタリカ コロンビア 北大西洋条約機構 NATO [32か国] ★アメリカ合衆国 ★カナダ トルコ ★イギリス 欧州自由貿易連合 EFTA ノルウェー アイスランド オランダ デンマーク ベルギー ギリシア ルクセンブルク ポルトガル スペイン ポーランド ハンガリー ★ドイツ チェコ ★フランス スロバキア ★イタリア スロベニア エストニア リトアニア ラトビア フィンランド <u>スウェーデン</u>	

			図書の記号・番号	地総702							
番号	訂正箇所		原	文	訂	正	文	訂	正	理	由
	ページ	行									
97	105	図2		2ヨーロッパ西部地域における航空機の製造と分業 Diercke Weltatlas 2015 による。		2ヨーロッパ西部地域における航空機の製造と分業 Diercke Weltatlas 2015 による。					
99	巻頭①	下図解説	2022 年の FIFA ワールドカップには、209 の国と地域が予選に参加し（開催国のカタールを除く）、32 か国が本大会に出場した。		2022 年の FIFA ワールドカップには、209 の国と地域が予選に参加し（開催国のカタールを除く）、32 の国・地域が本大会に出場した。						